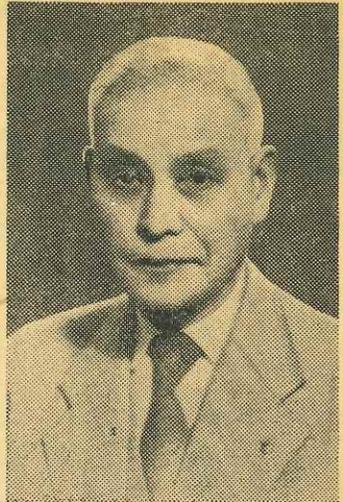


# 日本社会人野球 協会会報



昭和29年度版



ただけに、  
当連盟に課  
せられる意  
義は深遠で  
あり、アジ  
ア国民の親  
善和睦を期  
しての使命  
は重かつ大  
なるものが  
あると思ひ  
ます。

さて来年度社会人野球協会の行事中  
には、いよいよ来る九月上旬米国ワイ  
スコニン州ミルウォーキー市にて、  
かねてより約束されていたインターナ  
ショナル・ベースボール・コンGRESS  
提唱の世界社会人野球大会が、ミルウ  
ォーキー市の有力実業家達の組織せる  
実行委員会との共催により挙行される  
に至りました。

参加国は、すでに御存じのとおり、  
日本、米、米、カナダ、メキシコ、ハワ  
イ、欧州、フェルト・リコ、コロンビ  
アの八ヶ国であり、日本の代表チーム  
は昭和三十  
年度都市対  
抗野球大会  
覇者を中心  
とする全日  
本軍となっ  
ておりま  
す。

# 多彩だった二十九年度

## 日本社会人野球協会

### 会長 宮原 清

創立以来第二十五周年大会、アジア  
野球連盟とこれを連繫せる日本アマチ  
ユア野球協  
会天々の結  
成、去る十  
二月十八日  
から二十六  
日まで比国  
マニラ市に  
て挙行され  
た第一回アジア野球大会等々、昭和二  
十九年度行事も多彩を極め、社会人野  
球協会の発展躍進にも著しきものがあ  
った。なかんづくアジア野球連盟の結  
成は、戦前戦後を通じて始めての画期  
的なものであり、この結成に絶大の尽  
力を寄与せられた松本滝蔵氏と比国チ  
ック・パーソン氏の功績を称えなごて  
はならぬ。

国との優勝戦には、不幸八一一の惨敗  
を喫する不覚をよったものの、試合後  
の優勝盃授与式の際に示された第二位  
の我が日本軍に送られた二万に近き  
地元ファンの拍手声援には、勝敗を度  
外視したスポーツ愛好者の、日本側に  
対する好意のあふれた麗わしい心持が  
力強く感ぜられ、優勝を逸したりとい  
えども、この美しい場面に接した私  
は、今回のこの第一回アジア大会が、  
ますますその使命を十分に果たし得た  
と信するものであります。

この大会に参加する榮譽は、果して  
いずれのチームが担うであらうかは因  
よの判らぬが、昨年五月の鐘紡のマ  
ニラ行、九月大昭和のハワイ行、更に  
近く本年十二月の八幡製鉄のマニラ大  
会参加、これら海外渡航がすでに実証  
して居るように、それに付随せるチー  
ムそれぞれ自体の責任も大抵ではないの  
で、関係各位一層の奮起を望むと同時  
に、この目的完遂のために、今から適  
当なる準備を切望して切に御協力を乞  
いねがう次第であります。

## 昭和二十九年度社会人野球日本選手権保持者 八幡製鉄一ム

		(位置)		(氏名)		(出身校)	
部長	水野 勲	監督	加藤 己左久	投手	戸根 周三	投手	畑間 正夫
投手	内田 蒼生也	投手	福島 一雄	投手	金具 洋右	投手	浜崎 巨
投手	上 迫 弘	投手	小松 源仁	投手	池田 九州男	投手	秦野 譲二
投手	江崎 富男	投手	赤木 健二	投手	藤本 健二	投手	国方 康博
投手	宮崎 康之	投手	井原 数己	投手	小曾 根豊彦	投手	石橋 英俊
投手	北岡 徳市	投手	吉村 勇	投手	井生 元固	投手	井島 忠良
投手	山田 和徳	投手	山木 卓	投手	鹿兒島 商	投手	鹿兒島 商
投手	鹿兒島 商	投手	鹿兒島 商	投手	鹿兒島 商	投手	鹿兒島 商

(住友金屬小倉から補充)

# 八幡製鉄のマニラ遠征

一 順井 石 常任理事

十二月十四日午前九時三十分羽田を飛び立つて午後二時沖繩着。飛行場には沖繩社会人野球協会の会長、役員諸氏が出迎えられて宮原会長とあいさつを交し茶菓の接待を受けた。日本時間で午後七時三十分、比国時間で午後六時三十分マニラ空着、比国野球実行委員のホーキンズ氏、バギヤ夫人、比体育協会代表イラナン博士などそのほか旧知の選手諸氏の出迎えを受け入国や関税の手続は至極簡単で同時に宿舎マニラ・ホテルに到着した。

二、三日で旧知のごとく

半日で冬から真夏の気候に変化したので、選手にとってははなはだ勝手が悪い心配であった。



石井順一氏  
しかし若い元気な連中のごとくで暮らさず、ベッド生活にも、洋食にも数日を

出でずになれてしまった。主催者側はこれ以上できないと思われくらゐに待遇は立派なものであった。宿舎は第一流のマニラ・ホテルで、台湾、韓国の一行とともに宿泊しているため、朝夕ずっと互いに顔を合せているため、三日で旧知の如き親しみを感ぜ、別れに際しては勝った者も敗れた者も再会を約して別れ去ったのであった。

韓国選手は独立意識に燃えて明朗活発な若者ぞろいであったし、台湾はおっとりした大人の風格をそなえた上品な若者に負せられた。これらの国民性は試合に際して随分あらわれるのは興味深く感じられた。その態度は両国ともに立派であった。

## 韓国ベンチの立派な態度

とくに私を感動させたのは韓国対比国の試合における韓国選手の態度であった。比国が初めからリードしたこの試合で終りに近づくに従って韓国がシリシリと迫り五対四まで縮めた時のことであった。韓国の走者が本塁に突入した。私の見たところでは明らかに走者が球を踏って得点したと思つた。しかるに台湾から出ていた主審はアウトを宣告した。この時韓国のベンチの人々は実に残念そうに悲壮極まりない様相をしていた。ここでひと抗議申出ることを予想したが、一瞬にして韓国ベンチは再び快活明朗な気配に戻つて平然としてこの審判の判定に従い試合を続けた。終つて帰路についた日本選手バスの中では、韓国選手に同情する声と、よくも抗議を思い止まった見上げた態度に対する敬意とが満ちておつた。

## 尊敬された日本代表团

吾等の団長である宮原会長は、老舎にわかかわらず終始健康で本大会副会長としての責任を果された。パーソン会長不在のため副会長として最高の責任を負わね、総会、開会、閉会式などすべてを司会された。ことに開会式における挨拶を英語で述べられたのには観衆は意外であつたらし、非常に喜びようであつた。

本大会の期間中集めた観衆の数は日本対比国の試合を除いては多数とはいえない。しかし、その質は高級なものであつて、日本の野球技術については深く理解してくれ敬意さえも示してくれたことは思いがけなかつた。さらに婦人の観客層の多いこと、家族揃つて見に来る習慣

## 次

◇巻頭の辞 (協会々長) 宮原清 (3)

◇協会各理事の寄稿 (順序不同)

阿部采太郎(23) 伊藤 十郎(24) 成田 理助(25) 小山正太郎(48)

有田富士夫(49) 牧野 真隆(50) 本田 竹蔵(54) 土井 寿蔵(55)

稲原 幸雄(57) 川瀬 進(60)

◇第一回アジア野球大会 (5)

八幡製鉄のマニラ遠征記 石井順一 (4)

マニラ遠征雑観 本田親喜 (7)

◇第25回都市対抗野球大会 (9)

大会 総評 小野三千磨 (21)

スアー・ブックから 松尾俊治 (22)

各地区予選全戦績一覧表 (23)

橋戸賞に輝く井原三豊手 (17)

◇第一回日本アマチュア選手権 (37)

◇第四回産業対抗野球大会 (43)

大会を顧みて 井口新次郎 (46)

大会 総評 鈴木美嶺 (46)

◇第九回サン選抜大会 (48)

◇第八回ベーフ・ルース杯争奪大会 (55)

第八回選抜京都大会 (57)

第六回選抜伊勢大会 (47)

第一回東日本選抜大会 (26)

選抜新潟大会・選抜高知大会 (60)

◇日本社会人野球協会役員名簿 (38)

協会支部・所属チーム一覧表 (39)

◇都市対抗大会二十五回記念 功勞表彰者全氏名 (61)

◇グラビア (各種大会特集) (29)

## 目



の投手ウィライが日本の河合投手に負けぬ好投を見た。四球で二走者を出したが、これがなければバファクト・ゲームとなる試合だった。台湾の先発投手が立上り一本調子に好球をふるえすきて打たれたためもあるが、フィリピンは一回に三本のヒットを集めて先取点をあげ、後半もよく打ち台湾を圧倒した。台湾の打法は相雑で老巧なウィライ投手のドロップに手が出ず三振16を奪われた。

Table with columns for teams (Japan, Korea, Taiwan) and statistics (安打, 失点, 打数, etc.). Includes a sub-table for the 3rd game (三振16比6台湾).

刺されたのは惜しい。最終回韓国はまたもや一打同点の好機を迎えたが、老巧なウィライ投手にスクイズを見破られ併殺を喫してしまった。フィリピンは後半内外野の守備が乱れてピンチを招いたが、左腕の三投手のリレで韓国の反撃をおさえたのが勝因であった。

原四球に出て二死後石橋と小林の連安打に一点を先取、四回には大津の中前安打にあと赤木が初球を中堅に三塁打して一点、なおも前半チャンスがあったが、球審のストライク、ボールの判定にとまどって日本は三振6を数えた。

Table with columns for teams (Japan, Korea, Taiwan) and statistics. Includes a sub-table for the 4th game (三振10比6).

しかし七回には敵失を利してまた一点と台湾を引きはなし、八回には赤木に代る種田の四球を足場にして石橋、小武方、手島などの面々が集中打の快味を發揮、3点を追加して大勢を決した。しかし、九回になって内田投手をくり出したところ内田は台湾打者の好打を浴び代打柳盛園の二塁打を含む3安打を集められ3点を奪いかえされた。日本はここで急ぎ煙間を繰り出したところ、煙間は簡単に台湾の追撃をたち切つてこなきをえた。

位(一勝)敗、台湾の四位(3敗)が決定した。 比国 8-1 日本

Table with columns for teams (Japan, Korea, Taiwan) and statistics. Includes a sub-table for the 5th game (三振10比6).

日本は、回方遊ゴロ失のあとバントに送られ、手島の痛烈な左前安打で一点を先取り、三塁を破って続いたが、種田の一邪飛に三塁の手島三塁を突いて刺され、この回最少点に終わった。その裏、フィリピンはレイヴァーが右前安打してバントで送られ、二死のあと、河合の暴投で三塁に進みティエロの左翼フェンスすれすれの大飛球に石橋の手は届かず、二塁打となってたちまち同点となる。さらにバウエルも一、二塁間を破ってフィリピンのリードとなった。意気とみに上ったフィリピン・ベンチは二回後日本を自分のベースに引き入れてしまった。日本は回を重ねることにあせりがみえてきた。

しかもフィリピンは再三好守をみせたので、日本は反撃のすきさえなく、老巧なウィライの柔かいカーブと下手投のシェービングの圧倒的な勝利となった。日本にとっては悪魔のように襲った四回の乱れは取返しつかないものとなったが、この日のフィリピンの出来はすばらしいもので、なかでもフィルディングはかなり進歩の跡が見られた。実力的に優る日本が後半一点の反撃さえもなかったのはふがひなかった。

Table with columns for teams (Japan, Korea, Taiwan) and statistics. Includes a sub-table for the 6th game (三振10比6).

四回に入って二死後河合が連続四球を出し、代った小武方も四球を続けて押し出しの一点を手え、続くウィライに遊撃安打を見舞われて、小武方はマウンドを畑間に懸った。しかし日本は勢いづいた、フィリピンの攻撃を防ぎきれずアドバールの中前安打と野手の悪投球で二塁走者も三塁走者に続いて生還した。このことから雨が激しくなり、悪いグラウンド・コンディションもあったが、河合、小武方が四つの連続四球をあたえたのが敗因となった。浮足だった日本に対し、フィリピンは好球をねらいつけてウィライの殊殊打などで日本が到底追いつけうもない得点を奪った。フィリピンは八回にもバウエル、二塁打から一点をあげ攻守とを圧倒した。

振日3比3、四球日3比5。 ○この日待ちかねた好カードだけに大変な人気で、五千の前売券は二十日に売切れたという。正午の開門と同時にファンはぞくぞくつめかけ、ノックの始まるころには初めてのテレビ放送も準備を完了し色彩あざやかなアロハ・シャツやフィリピン独自のバロン・タガログ(バイナッパル繊維のシャツ)を着た男女のファンで二万五千を入れるスタンドは超満員となった。比国体協および野球委員会は鐘紡以来の入場者にすっかり気をよくし、ホクホクであった。

Table with columns for teams (Japan, Korea, Taiwan) and statistics. Includes a sub-table for the 7th game (三振10比6).

日本は、回方遊ゴロ失のあとバントに送られ、手島の痛烈な左前安打で一点を先取り、三塁を破って続いたが、種田の一邪飛に三塁の手島三塁を突いて刺され、この回最少点に終わった。その裏、フィリピンはレイヴァーが右前安打してバントで送られ、二死のあと、河合の暴投で三塁に進みティエロの左翼フェンスすれすれの大飛球に石橋の手は届かず、二塁打となってたちまち同点となる。さらにバウエルも一、二塁間を破ってフィリピンのリードとなった。意気とみに上ったフィリピン・ベンチは二回後日本を自分のベースに引き入れてしまった。日本は回を重ねることにあせりがみえてきた。

○：曇ってはいるが比較的涼しいので日本選手としては手ごころな暖かさとなり金買元気がいっぱい試合にのぞめた。ところが四回ごろから雨が降りだしたためコンディションは激変した。

○：試合は初回に一点をリードしたフィリピンベンチがすっかり気をよくしたのに反し、熱狂した観衆に圧倒され気味の日本ベンチは日ごろのひびひしたところがなく加藤監督もいささかあがり気味でちょっとしたこと抗議めいたタイプを要求する場面がしばしばあった。試合前の予想では七分三分で日本の勝ちといわれていたが、いざ始めてみるとフィリピンは打撃は意外に強く、四回に決定的な点を取られたのが致命傷となって日本はついに敗れた。

○：大野公使談 試合には敗れたが日比国民を結ぶのにこれほど効果的なことはなからう。フィリピンの国民が我を忘れて日本のフィイン・プレーに声援を送

ってくれたことは、うれしい。

# マニラ遠征雑観

渉外担当 本田親喜



十二月十四日、宮原会長のおともで羽田空港に着いたのが午前八時過ぎ、早速西鉄旅行代理店の岡

本、協賛関係の加藤両君の案内で見送りの人々の間をきき分け、代表団一行の検閲、出国、税関、為替管理などの諸手續にかかりテナンヤの大騒ぎ、ゆくりな残差借しむ暇もなく、いよいよ乗込みの寸前、岡本君から手荷物のチェック

△加藤監督談 エース河合が最初に打たれたのは誤算だった。コントロールのいい河合が四回三つの四球を続けたのも雨がちょうどどどと降り出したのによつたからで、本人も手がすべって困るといったほどで連がなかった。一回表の攻撃で手島が三塁を欲張って刺されたのも悪かった。慎重に攻撃していたらと思う。日本のファンの皆様に申訳けないと思つています。

△サベロン・フィリピンチーム監督談 鐘紡チームに射したときと違って若い選手を中心にチームを編成したのが優勝の原動力となつたのであろう。彼らは調子になると、とつもない力を発揮するが、この日は一番調子のよかつた試合だ。勝つたのは幸運というほかない。昨年鐘紡が来てからいろいろのチームを招いたが今日それが幾分技術面に現われたのはうれしい。

と超過貨物の引替証とを手渡され、これを無意識のまま書類箱に押し込む。マニラではオーバーは不要とこれを会社の人に預け「行つて参ります」を連発して午前九時漸く機上の人となる。指定の席に着いた筆者、ヤレヤレと最後の書類整理を怠つたのが間違ひのもと、マニラで到着早々、まず失敗第一号を記録する原因を作つた。すなわちチェック受渡しの荷物の方は無事通関、ホテルまで届けられたが、超過貨物の引替証の

所在を忘れて大ききわぎとなった。ホテルに着いてもななく、ひょっとしたはつみに、それがノートの間から現れたものの、習白にならぬまの貨物の通関は不可能とわかり、マニラにおける第一夜に全員着替えが無マ、結局はフリンダグ・シャッツとパンツの寝姿かと、筆者穴あらばどほかりの思ひだ。幸い八幡製鉄チームから全員に浴衣が配布され辛じて此の夜のピンチを脱し得たものの筆者此の失敗第一号に冷汗を浴びる。

## 名遊撃手も空の旅は苦手

旅行となると乗物に弱い人ほど気の毒なものはない。かつて名遊撃手の名をほしいままにした八幡製鉄チームの加藤監督もこの例に現れず、出発前からや顔面蒼白、旅行なれた副団長の松本先生から用意の鎮静剤を一粒貰い、いんから元気を回復したようだったが、離陸直後飛行機がエア・ポケットにはまてから、その元気もどこへやら、元の姿に戻つたようだった。

筆者の隣席を占めた村橋役員も、沖縄までの飛行中はほとんど目を閉じたままでも口もろくに利かず、瞑想にふける禪僧の観を呈したが、その実口許には全々血色がなかった。それも長時間のたつたつれ幾分かは元気を取戻したようで、選手一同の比国税関申告書を作製していた筆者を気の毒に思つてか手伝いを申出した所は感心々々。惜しむらくは回復完全ならざるためか、数字をかなり読みちがえてくれたのは有難迷惑であった。ともあれ同君の協力を得て少からず助けられたのは事実で、ここに感謝の意を表する次第。

## 大成功だった審判会議

十二月十七日、大会開幕前日、各国審判員出席、この審判会議がリサル野球場で開かれ、我方からは石井、神田両役員と通訳としての筆者が参加、種々協議の結果主なる事項として次のものが決定した。

一、すべての野球用具(グローブ、ミット、バット、捕手用具など)はかならずベンチ内に置くこと。

一、比国では審判の三人制が慣例となつてゐるが、アジア大会では昼間試合四名、夜間六名制を採用する。

一、審判部は主催国の審判員を主とし、これに他の参加国より二名を加えたもので構成す。主催国以外の審判はその所属チームの出場しない試合のみに割当てられ、主催国チームの出場する試合には第三国チーム所属の審判がその球審にあたる。

一、国際親善の主旨に則り、試合前後の両チームのあいさつを励行し、さらに比国側の習慣をも取入れあいさつ直後両軍選手が握手を交換する。

このほかグラウンド・ルールの説明などがあつたが、最後に各国におけるルール解釈を一定させるため、審判団の連絡を密にする意味で、できればアジア野球連盟に付随させる審判協会設立が強く要望された。これが解決は後日に譲るものとして散会したが、今回の審判会議はあらゆる点で大成功であった。

## 一試合に二種のボール

十二月十八日、大会初日の第一戦、日本対韓国(試合に、恐らくは野球史上未曾有の出来事かと思われる大珍事があつた。それは同試合前半の四回までは韓国側持参の米國製ボールを、引続く五回からの後半はマニラ・ペー・リーグの公認ボールを、すなわち一試合に二種類のボ

ールが使用された事だつた。主催国の公認ボールが採用される事は当然であつたが、大会前に韓国が練習用として主催国から受取つた公認ボールには、いかなる手遣いからか、日本製造社のマークがはつきり押されてあり、同チームは米國製以外のボールを使った経験がないという事を理由に、その不利を主張して来たのだつた。

これに対し主催国の比国側もその公認ボールには先記の手遣いから「公認マニラ・ペー・リーグ使用球」のマークが無かつたため、更に相互親善の主旨もある事だから韓国チームの申出を無下に断るわけには行かず、ついに日韓両チーム首脳者の話し合ひで決めて欲しいと通達して来たのであつた。

この結果、八幡チーム加藤監督とかつて全京城チームの一員として活躍した事のある韓国チーム全監督とが協議し、前半は韓国ボール、後半は公認ボールを使用するといふ事になった次第。正直なところ最初の三回が終つてもなお我軍無得点であつた時は心苦しい思いをしないでもなかつたが、四回に至り漸く三点をたたき出し大勢を決した時、勝敗はとも角として、はじめて全員ホッとしたのは事実だつた。

## 始球式の球をカウント

この日の第一回、先攻を承つた日本軍の一番打者岡方二塁手、いつものごとくガルスシア副大統領の始球式の処女球を型通りに空振、引続き韓国投手の投する一。後の好球を見送つたところが、球審からストライク・アウトの宣告を受け、韓国捕手とともにしばしば怒。加藤監督も三塁ゴーチャー・ボックスからキツネにつままれた思いで本塁に歩みよりの球





東洋一の生産を誇る

営業種目

主要製品

銑鉄、鋼塊及び半製品、鋼材

副製品

硫安、タール製品、鋳滓製品

資本金 四拾八億円

# 八幡製鐵株式会社

社長 渡邊 義介

本社 東京都千代田区丸の内一ノ一

(鉄鋼ビル)

電話

和田倉 (20)

(代表) 一、一四一

(代表) 一、一五一

(代表) 一、一六一

工場 八幡製鐵所 (福岡県八幡市)  
大阪事務所 大阪市西区鞆南通り一ノ一〇



粒状尿素・硫 安

過磷酸石灰・尿素化成

# 東洋高圧工業株式會社

## 北海道工業所

北海道空知郡砂川町字豊沼34番地  
本社・東京都中央区日本橋室町・三井三号館



# 明治座

中央区日本橋浜町二の二〇  
電、兜町(67) 五一五一〜五





成功した初ナイター (超満員の後樂園)



とに、いよいよ、若さの張りとともに六回まで無安打、しかも外野に飛んではわずか二つという無類のヒットを、さすがの高砂も振りおくれ、ただ一人四球の走者を出したのみである。一方高砂山本もセーブするところはずまく力を抜いて健投したが、川崎が懸命に先取点をねらった攻撃は三回村松の四球から得点の芽を伸ばし、岡本の三塁強襲安打で一死一、三塁となった後、高橋の意表を突いたスクイズで貴重な一点をあげた。打球カウントーのあと、全然高砂が警戒してない虚をついたこの奇襲は一面勝運に恵まれたものともいえるが、川崎ベンチが策を秘めた慎重でも見逃すことはできない。

高砂は後半この一点の反撃に必死となったが打者のスイングにあせりがみられるのを川崎岡本はよく見破りくさい球で打ち気をささって凡退させ、あっぱれな完投にこの日のヒーローとなった。試合所要時間が1時間17分というも新記録であり両軍を通じわずかに安打というのも珍しい試合で、いずれにしても息づまる投手戦であった。(橋上竜太郎)

Scoreboard table showing runs, hits, errors, and other statistics for both teams.

東京西村投手は重い強い投球であり、函館越石投手は軽快で軟いカーブで対抗した。この両投手の好投に三回まで両軍無得点であった。しかし三回までの函館は東京に勝るとも劣らぬ攻撃ぶりで東京を圧していた。強豪の東京危しとみられたが、四回に進むと東京は一挙に4点をものにした。この回の東京は三塁石原の四球に始まり大館野手失、竹之内内野安打に続いて無死満塁となった。試合巧者の東京が何ぞこの好機を逃がすはずもなく石原は捕逸に一点、なお鈴木内野失に続き北村の右翼線を襲う絶好の二塁打があり2点を加えた。しかも西村の外飛に鈴木も一点を加え計4点となった。函館とすればこの回は実に魔の四回で野手失2個と捕逸が走者二人に影響した点など気の毒であった。

Scoreboard table for the second game, showing runs, hits, errors, and other statistics.

妙な作戦ぶりも示した。投手交代は七回が絶好機の言葉とおりである。しかも東京もさるもの、八回石毛投手をよく選んで四球三個を得てついに一点を加えた。東京は守つてよく打つてよみます堂々の勝利といえよう(小野三干郎)

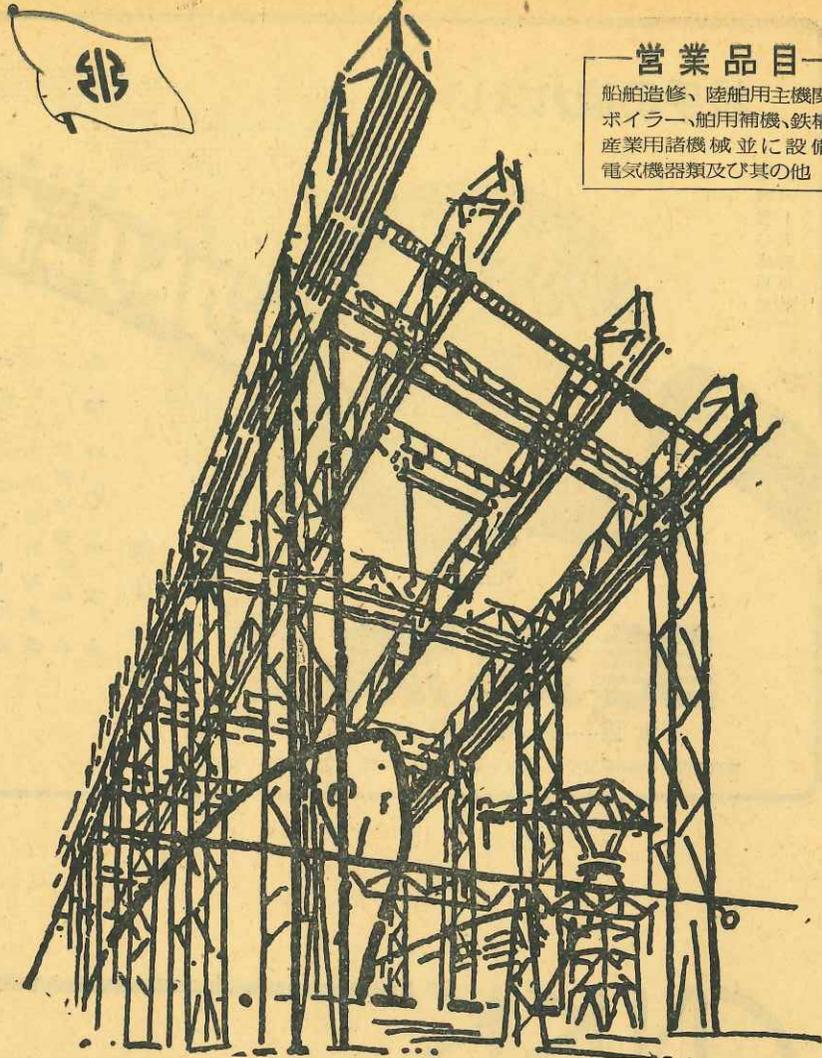
Scoreboard table for the third game, showing runs, hits, errors, and other statistics.











營業品目

船舶造修、陸船用主機関  
 ボイラー、船用補機、鉄橋  
 産業用諸機械並に設備  
 電気機器類及び其の他

本社 神戸市生田区東川崎町二丁目14  
 支店 東京都港区芝田村町  
 (日比谷ビル7階) 【電】(59) 6101  
 【電】湊川 75331

川崎重工業株式會社

Fujikura's

電線と電纜



藤倉電線

本社 東京都江東区深川平久町一の四

投手の疲れない

全国有名運動具店  
デパート運動部で販売



登録商標

ベースボール

最優良  
標準球

セントラルリーグ、西プロリーグ  
ノックアウト、諸大会  
全国大学リーグ、戦  
選抜高等学校野球大会  
全国高校野球選手権大会  
全国有名諸大会

御使用球

美津濃

本店……大阪淀屋橋

東京支店……神田小川町 大阪工場……福島さぎ洲 養老工場……岐阜高田

NKK

製鉄・造船・船渠・化成品・肥料

日本鋼管

社長 河田 重 本社 東京丸の内





位決定戦の川崎（釜石戦でトキコの久保が一人4盗塁を記録している。第十回に布谷（東京）の4盗塁があり、タイ記録といったところだ。

◇日本ヒールの一試合12四球 前記の布谷がこのとき実に大量の四球を得ているのは古今東西を通じての珍しい記録であるので付記するが、布谷はこの日七度打席に立ってバットに当たったのは遊ゴロ一本だけであった。今大会ではこんな古今無類の珍記録はなかったが、日本ヒールが全鐘紡から12個の四球を得ている。チームとしては今までに第十二回大会で神戸が対台北戦に東本投手から16回歩いたのが最高である。

◇三振奪取 河合、平古場、鐘紡 16個  
 （新記録）四球が出たら当然三振の方に  
 西村投手（藤倉） 岡本投手（川崎）



話を進めねばなるまい。鐘紡の平古場、河合両投手が北陸銀行の一戦に実に16個の三振を奪っている。平古場が六回投げた9、河合が三回投げた7で一人の完投ではないが16個はレコードである。今までの記録は大連の岩瀬（現姓谷口）が第七回の横浜戦に14を奪ったのが最高。安田（東京）が13、上野（京城、現日石監督）青柴（大連）が12を記録している。

◇ノーヒット・ノーラン 岡本（川崎）  
 （新記録）岡本投手（川崎）が対鐘化戦で二回河田に四球を呈した以外、二十七人の打者にシュートが多投して無安打、無走者に封じるといふ准完全試合の快記

録を樹立した。過去にはノーヒット・ノーランの記録はなく、第十四回の優勝投手となった京城の野村（現トポ・ユニオンズ）が決勝の対大連戦に「安打無得点に完封したのが最も輝かしいレコードであった。」

◇試合時間 1時間17分、両軍安打一本試合（新記録）この岡本投手とわたり合った鐘化山本投手もテンポの速いピッチングで快投したので、試合はたんと進み実に1時間17分というスピード試合が記録された。両軍の安打は鐘化0、川崎1で、この川崎の本も三塁強襲安打であったので、もう少しで両軍無安打試合という珍記録が生れるところであった。

◇西村（全藤倉）の三試合連続「ヤット・アウト（新記録）全藤倉の新鋭西村投手は五尺九寸の巨体から剛速球を低目にきめて第一線の富士戦から力投、函館、吹田と次々に完封して三試合連続「ニンク無得失」という快記録を樹立した。

【西村投手の成績】打安 三 四 犠

① 対 富士	27	3	9	1	0
② 対 函 館	30	6	6	2	2
③ 対 吹 田	29	7	5	1	0

（松尾俊治）

各地区予選戦績

◇北海道

拓殖銀行	7	5	札幌スターズ
札幌鉄道	4	1	小樽協会

▽空 知

三井砂川	5	1	三菱美唄
住友奔別	5	2	三井美唄
三井砂川	4	0	三井美唄
住友奔別	4	1	三菱美唄

三井砂川	3	2	住友奔別
三井美唄	7	0	三菱美唄

▽函 館

函館大洋	13	1	青函鉄道
函館大洋	4	3	青函鉄道

▽旭 川

三井芦別	4	1	旭川鉄道
旭川鉄道	3	2	旭川協会
三井芦別	7	0	旭川協会

▽道 東

太平洋炭鉱	11	1	釧路クラブ
帯広協会	6	0	釧路鉄道
釧路鉄道	6	2	釧路クラブ
帯広協会	3	2	太平洋炭鉱
太平洋炭鉱	6	2	釧路鉄道

▽室 蘭

富士鉄室蘭	2	0	北炭夕張
王子製紙	6	3	北炭夕張
富士鉄室蘭	6	3	王子製紙
北炭夕張	3	0	富士鉄室蘭
富士室蘭	5	1	王子製紙
北炭夕張	5	1	王子製紙

▽二次予選

富士鉄室蘭	1	0	東洋高圧
三井砂川	6	5	三井芦別
帯広協会	10	8	拓殖銀行
旭川鉄道	4	2	住友奔別
富士鉄室蘭	5	4	札幌鉄道
北炭夕張	3	1	三井砂川
帯広協会	10	0	太平洋炭鉱
富士鉄室蘭	1	0	北炭夕張
函館大洋	6	3	帯広協会
函館大洋	4	3	富士鉄室蘭

▽東 北

岩手県庁	7	5	宮古実業
盛岡実業	3	1	水沢胸形
盛岡鉄道	3	2	釜石太洋

盛岡実業	6	2	岩手県庁
盛岡鉄道	7	0	福高クラブ
盛岡鉄道	6	2	盛岡実業

▽福 島

郡山クラブ	11	1	桜飯クラブ
福島クラブ	10	0	若松クラブ
常磐炭鉱	10	0	竹田病院
高多方建設	11	8	全 白 河
福島クラブ	10	3	郡山クラブ
常磐炭鉱	19	1	高多方建設
常磐炭鉱	14	4	福島クラブ

▽秋 田

大館クラブ	17	4	王冠クラブ
秋田鉄道	12	2	旭友クラブ
東肥クラブ	10	4	大館クラブ
秋田営林局	3	2	秋田鉄道
秋田営林局	2	0	東肥クラブ

▽宮 城

石巻日和	4	2	仙台鉄道
仙台クラブ	3	1	東北電通
石巻日和	9	4	仙台クラブ

▽山 形

山形クラブ	13	1	鶴岡クラブ
酒田帝石	6	5	鶴岡クラブ
山形クラブ	11	3	酒田帝石

▽二次予選

富士鉄釜石	12	1	山形クラブ
常磐炭鉱	5	4	秋田営林
盛岡実業	11	3	青森林友
盛岡鉄道	5	4	石巻日和
富士鉄釜石	4	3	常磐炭鉱
盛岡鉄道	9	7	盛岡実業
富士鉄釜石	5	3	盛岡鉄道

▽茨 城

水鉄局	1	1	全 水 戸
日立製作	3	0	明利酒類
水鉄局	2	1	日立鉱業

◇北関東

水鉄局	1	1	全 水 戸
日立製作	3	0	明利酒類
水鉄局	2	1	日立鉱業

東北球界に希望を与えた  
**釜石の進出**  
 東北連盟理事長

阿部来太郎



東北社会人野球界も、今年は気候的その他の不利な条件を克服して、都市対抗野球大会には岩手釜石鉄が準決勝まで進む事を得ました事は、今後の東北野球会の発展に大きな希望と期待を持つものであります。

顧りみますと、終戦直後に東北六県の各野球連盟の方々が、期せずして会ひ集い東北野球連盟を結成し、振わざる東北野球界を鼓舞激励し各県連盟の連繫を緊密にする組織として発足して以来、すでに十年になんたんとしている。

この間私は、東北野球界の振るわなしいのは、各地に良い球場のない事が第一の原因であると思いましたが、戦前は都市対抗東北予選は仙台においてのみ開催されておりましたが、これを各県に持ちまわり開催する事が、各県都市の球場整備或は新設のもっとも良き方法と考え、これを発表したところ各県連盟の歓迎をうけ、また大事をとってその前年度において、東北選抜都市対抗大会と銘うって、球場ならびに運営のテストをする事も賛意を得て実行に移したのであります。

当今は各県とも立派な球場ができ、全国社会人野球チーム、プロ野球の試

日立製作 8—3 全水戸  
日立鋳業 2—0 明利酒類  
全水戸 2—0 日立鋳業  
明利酒類 3—0 水鉄局  
日立製作 10—2 水鉄局  
明利酒類 2—1 全水戸  
日立製作 2—1 日立鋳業

▽群馬  
高崎鉄道 5—3 高崎理研  
大生相互 4—4 富士工業  
高崎相互 2—1 高崎理研  
大生相互 4—1 富士工業  
高崎理研 7—4 富士工業  
大生相互 3—1 高崎鉄道

▽栃木  
東電栃木 9—4 全栃木  
全宇都宮 8—2 全鹿沼  
東電栃木 2—0 全宇都宮

▽二次予選  
大生相互 3—2 全鹿沼  
日立製作 3—1 全宇都宮  
高崎鉄道 1—0 明利酒類  
東電栃木 7—2 全栃木  
日立製作 2—0 大生相互  
高崎鉄道 4—1 東電栃木  
高崎鉄道 3—0 日立製作

◇南関東

▽千葉  
清峰金属 (棄権) 星陵クラブ  
酒々井クラブ 5—1 全銚子  
全市川 9—1 勝田印刷  
国鉄千葉 3—0 全千葉  
清峰金属 2—1 酒々井  
国鉄千葉 6—5 全市川  
全市川 7—4 酒々井クラブ  
清峰金属 3—0 国鉄千葉

国際重工 9—4 国際電工  
永幸工場 18—2 全所沢  
岩田鑄造 9—5 行田クラブ  
全大宮 8—7 全熊谷  
国際重工 10—2 全川越  
永幸工場 7—6 岩田鑄造  
国際重工 8—3 全大宮

▽東京都下 (永幸棄権)  
全府中 4—2 全駒場  
全横田 3—2 全八王子  
立川AIO 4—2 全八王子  
全横田 3—2 全八王子  
立川AIO 8—1 全駒場  
府中東芝 5—2 全府中  
立川AIO 10—0 府中東芝  
全八王子 4—3 全駒場  
全府中 4—3 全横田  
全府中 13—2 全八王子

立川AIO 1—0 全横田  
全駒場 4—3 府中東芝  
全駒場 5—4 全横田  
全八王子 9—1 府中東芝  
立川AIO 3—1 全府中

▽神奈川県  
馬淵建設 6—1 横須賀NAS  
立川AIO 4—0 全市川  
馬淵建設 8—6 国鉄千葉  
国際重工 13—4 横須賀NAS  
立川AIO 5—0 全大宮  
全府中 5—2 清峰金属  
立川AIO 1—0 馬淵建設  
全府中 8—2 国鉄重工  
立川AIO 3—1 全府中

▽Aブロック  
東京ガス 4—1 新東宝

東京鉄道 2—1 石川島重工  
熊谷組 1—0 東京ガス  
日本麦酒 4—1 東京鉄道  
東鉄 2—0 東京ガス  
日本麦酒 2—1 熊谷組  
熊谷組 3—0 東京鉄  
日本麦酒 3—1 東京ガス

▽Bブロック  
全藤倉 5—2 専売公社  
電通 6—5 明電本庁  
全藤倉 4—2 明電舎  
全藤倉 5—1 明治座  
全藤倉 1—0 明電舎  
全藤倉 3—2 明電舎  
明治座 6—0 電通

▽青獅子旗争奪戦  
全藤倉 0—0 日本麦酒  
全藤倉 6—0 日本麦酒

▽山静  
日本石油 13—1 横浜クラブ  
日本石油 3—0 金港クラブ  
日本鋼管 2—1 日本石油  
日本鋼管 2—1 日本石油

▽静岡  
本州製紙 4—3 大昭和鈴川  
静岡電通 10—3 河合楽器  
静岡実業 12—11 三島クラブ  
本州製紙 4—3 清水クラブ  
東芝富士 4—0 静岡電通  
日本軽金属 15—1 国鉄静岡  
静岡実業 8—2 用宗クラブ  
本州製紙 2—0 東芝富士  
日本軽金属 5—0 静岡実業  
日本軽金属 2—1 本州製紙

▽信越  
不二越鋼材 9—0 呉羽紡富山  
東亜合成 9—5 倉敷レイオン  
富山電通 6—2 不二越鋼材  
北陸銀行 5—3 東亜合成  
不二越鋼材 13—0 東亜合成  
北陸銀行 8—8 富山電通

▽富山  
不二越鋼材 9—0 呉羽紡富山  
東亜合成 9—5 倉敷レイオン  
富山電通 6—2 不二越鋼材  
北陸銀行 5—3 東亜合成  
不二越鋼材 13—0 東亜合成  
北陸銀行 8—8 富山電通

▽長野  
飯田体協 10—3 長野愛球  
呉羽大町 7—3 長野電鉄  
国鉄長野 13—0 筑摩愛球  
松本体協 14—8 信越電通  
飯田体協 5—4 昭電大町  
長野鉄道 1—0 呉羽大町  
国鉄長野 3—2 全上田  
高嶺クラブ 5—3 松本体協  
長野鉄道 5—1 飯田体協  
高嶺クラブ 2—1 国鉄長野  
長野鉄道 8—4 高嶺クラブ

▽上・下越  
大島農機 4—1 柏洋クラブ  
直江津八幡 22—9 柏崎コンマ  
大島農機 1—0 長岡コンマ  
青海電化 17—7 直江津八幡  
大島農機 11—2 青海電化

合開催にも戦前に見られなかった活気を呈し、技術面もこれと平行して向上の道をぐんぐんと登りつつあります。来年十周年を迎えるに当たりまして、東北で戦災の打撃を最も甚しく受け、都市復興もそのため遅れておいた青森市でも、市当局、連盟の方々の御努力によって一九五五年東北の予選が新設の球場において行われます事は、東北野球界発展のため、喜びに堪えない次第であります。(法大OB)

チームの充実へ  
東海北陸連盟理事長  
伊藤十郎



輝かしい昭和二十九年を送って、社会人野球界も年を重なるにつれ、ますます進展しつつあるが、とくに明年は世界選手権大会をめざして、各地方のチームが選手を補充を行い、いよいよ活躍する年であるように思われる。当東海地方も御多分にもれず、各チームともチームの充実を図っているが、東海地方は会社その他の関係で有名選手が集まらない地方であるし、また高校野球の盛んな地でありながら、プロ野球の関係で有望選手を求めることができず、チームの編成に非常に不利な立場にあることは遺憾である。

各チームとも選手の異動は少いようである。三重県の三重交通チーム、東洋紡富田チームも四、五人の高校生の若手を入部させる予定、岐阜県の川島紡も同様ではあるが、有名選手の二、

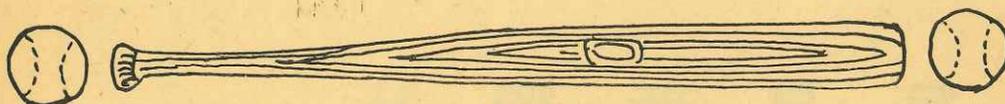


# 鐘淵紡績株式會社

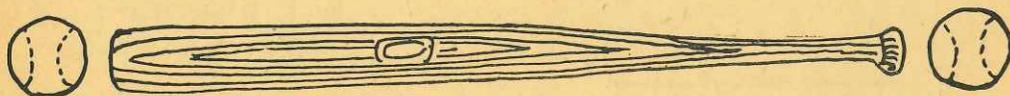
取締役社長 武藤 絲治

本部	大阪市都島区友淵町一・二・三
船場出張所	大阪市東区淡路町四丁目五・四
東京事務所	東京都中央区銀座三丁目二

野球雑誌の決定版！画期的な編集



# ベースボール マガジン





日本最古の伝統と  
歴史を誇る星印は  
色、味、香りが本  
当にコントロール  
された飲みあまし  
ない最高のビール

ビールの王さま

# ニッポンビール

## 毎日新聞社 御用達 日本社会人野球協会

シ  
ガ  
レ  
ッ  
ト  
ケ  
ー  
ス  
メ  
ダ  
ル  
バ  
ツ  
ジ  
ル  
記  
念  
品

### 東洋徽章製作所

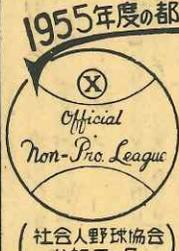
市川5丁目547番地

電話市川 4406

▽下越	新岡コンマ	7	1	新岡交通
	1シヤル	5	4	新岡鉄道
	新岡クラブ	1	0	新岡クラブ
	1シヤル			
▽二次予選	高嶺クラブ	6	3	新岡コンマ
	北陸銀行	3	2	長野鉄道
	大島農機	2	1	富山電通
	不二越鋼材	10	3	高嶺クラブ
	北陸銀行	6	2	大島農機
	北陸銀行	5	2	不二越鋼材
◇東海	三重交通	7	6	川島紡績
	川島紡績	2	2	東洋紡富田
	三重交通	3	2	東洋紡富田
◇名古屋	名鉄局	2	0	愛知産業
	新三菱重工	1	0	東邦ガス
	東海電々	16	0	N B C
	東海電々	5	2	名鉄局
	愛知産業	3	0	東邦ガス
	新三菱重工	10	2	N B C
	東海電々	7	0	新三菱重工
	愛知産業	19	3	N B C
	名鉄局	5	2	東邦ガス
	東邦ガス	9	1	N B C
	名鉄局	7	2	新三菱重工
	東海電々	7	5	愛知産業
	新三菱重工	9	7	N B C
	名鉄局	10	3	N B C
	東邦ガス	3	2	東海電々
	名鉄局	3	0	東海電々
◇北陸	金沢鉄道	16	2	北陸電通
	専売公社	13	4	金沢KB

▽福井	専売公社	6	1	金沢鉄道
	全福井	8	4	大野大喜
	福井OB	13	12	丸岡同志
	全福井	8	3	福井OB
▽二次予選	東洋レヨン	7	1	金沢鉄道
	専売公社金沢	9	4	全福井
	東洋レヨン	8	5	専売金沢
◇北近畿	鐘淵化学	6	0	春美クラブ
	松谷化学	9	1	尼崎市役所
	鐘淵化学	9	2	松谷化学
	富士鉄広畑	8	1	福知山鉄道
	鐘淵化学	4	0	富士鉄広畑
◇南近畿	大鉄局	5	3	天王寺鉄道
	松下電器	5	3	天理クラブ
	大鉄局	5	4	松下電器
◇大阪	日本生命	11	0	藤井金属
	大阪府庁	8	1	第一製作
	近畿電々	8	1	高島屋
	大日本製菓	12	4	全毎日
	中央ペイント	6	1	近鉄
	住友金属	10	0	大阪ガス
	全鐘紡	10	0	千土地興行
	日本生命	12	0	池原铸造
	近畿電々	10	2	大阪府庁
	大日本製菓	5	2	中央ペイント
	全鐘紡	5	2	住友金属
	日本生命	11	3	近畿電々
	全鐘紡	10	0	大日本製菓
	日本生命	9	8	全鐘紡
◇京都	辻和商店	3	0	日紡山崎
	西京観光	3	1	専売公社京都

1955年度の都市対抗御使用球は



**玉澤のバット**

粘1. 国1. 北海道トネリコ林.

**玉澤**

東京都新宿区山吹町10

TEL (34) 8678 8679

西京観光	3	2	日生京都
旋風クラブ	5	2	丸物百貨店
全大丸	5	2	蒼陵クラブ
京都クラブ	8	2	辻和商店
西京観光	5	2	旋風クラブ
全大丸	6	5	京都クラブ
全大丸	7	5	西京観光
川崎製鉄	1	0	神戸税関

▽中国	倉敷レヨン倉敷	6	0	新三菱水島
	三井造船	5	3	倉素万寿
	岡山鉄道	4	1	岡山体協
	倉敷レヨン岡山	8	4	中電岡山
	倉レ倉敷	3	2	三井造船
	倉レ岡山	2	1	岡山鉄道
	倉レ倉敷	3	2	倉レ岡山
▽岡山	専売公社広島	11	1	三菱造船
	帝人三原	17	2	三菱三原車輛
	備後通運	6	3	広島鉄道
	東洋工業	7	0	北川鉄工所
	広島クラブ	3	0	帝人三原
▽広島	東洋高圧彦島	4	3	山陽電軌
	帝人岩国	3	0	宇部興産
	協和酸酵	7	0	東洋高圧彦島
	帝人岩国	1	0	東洋紡岩国
	協和酸酵	6	4	帝人岩国
▽島根	浜田亀山ク	5	1	大田クラブ
	益田クラブ	6	4	大社クラブ
	松江クラブ	13	7	全出雲
	滝川産業	5	1	中電島根
	浜田亀山ク	7	6	山陰合銀
	松江クラブ	7	4	益田クラブ
	浜田亀山ク	9	8	滝川産業
	松江クラブ	6	2	浜田亀山
▽二次予選	東洋工業	7	0	米子鉄道
	備後通運	3	2	倉レ倉敷
	専売広島	4	2	協和酸酵
	広島クラブ	16	13	松江クラブ
	備後通運	2	0	東洋工業
	広島クラブ	2	0	専売広島

三の引退はともなう思い切った編成替えを行い、コマを中原に進めるものと思われ。愛知県では電電公社をはじめ名鉄六、七名、東邦ガス、愛産チームも三四名の若手選手を補充して明年度の活躍をそなえているが、なかでも川島紡、三重交通、電電公社、名鉄の四チームが懸命に東海地方の制覇を争って日本選手権をねらうものと予想される。

最近学生野球はもうこんではあるが、プロ野球と社会人野球とははっきり区別されてきたし、一般ファンもその見方をそれぞれ異にしているようになったことは、誠に喜ばしいことである。プロ野球にはプロの上手さがあり、社会人野球には社会的なよさがある。また学生野球には学生らしい真剣味があつて、おのおのその特徴を持っている。野球を指導する人語る人は、常によその点を留意してほしいことを願つておきたい。最後に社会人野球が年とともに隆盛になるよう互いに努力したいと思う。(早大OB)

**「太陽」から「親善使節」へ**

**関東連盟理事 成田理助**



正直なところ終戦直後の日本は実に暗い感じがついてた。その日本において独り明るさを与えていたものは何か。私はなんのちゅうちよなしにそれをスポーツだといひ切れる。この時分スポーツがなかつ

備後通運 6—2 広島クラブ

▽四国

▽高知

四国銀行 3—1 土佐電鉄

高知相互銀行 2—0 高知交通

土佐電鉄 6—5 高知交通

四国銀行 9—4 高知相互銀行

四国銀行 10—5 高知交通

土佐電鉄 2—1 高知相互銀行

▽徳島

東邦レヨン 3—2 阿波商銀

南海足袋 8—1 阿波商銀

南海足袋 3—1 東邦レヨン

▽愛媛

倉レ西条(兼権) 全今治

伊豫銀行 4—0 丸善石油

丸善石油(放棄試合) 伊豫銀行

▽香川

四国鉄道 9—1 百十四銀行

琴平電鉄 4—3 百十四銀行

四国鉄道 6—2 琴平電鉄

▽二次予選

四国鉄道 1—0 土佐電鉄

丸善石油 2—0 四国銀行

東邦レヨン 2—0 倉レ西条

琴平電鉄 7—4 南海足袋

琴平電鉄 2—1 東邦レヨン

四国鉄道 5—0 丸善石油

四国鉄道 5—3 琴平電鉄

▽南 部

日鉄二瀬 1—0 三井田川

志免鋳業 7—4 BSタイヤ

日鉄二瀬 8—0 東洋高圧

志免鋳業 6—5 嘉穂鋳業

日鉄二瀬 8—2 志免鋳業

日鉄二瀬 12—6 志免鋳業

▽北 部

八幡製鉄 10—1 八幡OB

門司鉄道 5—4 住友金属小倉

八幡製鉄 7—0 門司鉄道

八幡製鉄 3—2 門司鉄道

▽代表決定戦

日鉄二瀬 5—2 八幡製鉄

八幡製鉄 4—2 日鉄二瀬

日鉄二瀬 3—0 八幡製鉄

▽南九州

▽佐 賀

杵島炭鋳 7—3 全唐津

杵島炭鋳 1—0 全唐津

▽熊 本

熊本鉄道 5—0 新日本窒素

全八代 4—2 新日本窒素

熊本鉄道 10—3 全八代

▽鹿児島

鹿児島鉄道 4—3 鹿児島市電

鹿児島市電 3—1 鹿児島鉄道

鹿児島市電 2—1 鹿児島鉄道

▽長 崎

日鉄北松 5—4 長崎全三菱

長崎大洋ク 9—1 佐世保クラブ

日鉄北松 7—1 佐世保工業

長崎大洋 8—3 日鉄北松

▽二次予選

鹿児島市電 8—0 熊本鉄道

大分鉄道 6—0 全延岡

鹿児島鉄道 6—0 全那覇

杵島炭鋳 3—1 長崎大洋ク

大分鉄道 1—0 杵島炭鋳

鹿児島市電 1—0 鹿児島市電

鹿児島市電 7—1 大分鉄道

鹿児島市電 7—1 大分鉄道

▽九州第三代表決定戦

八幡製鉄 5—0 大分鉄道

八幡製鉄 12—1 大分鉄道

~~~~~

全藤倉が優勝

東日本選抜大会

第一回東日本選抜都市対抗野球大会は八月十四日から三日間、室蘭市富士球場で挙行、東都の古豪全藤倉が優勝した。

◇一回戦◇

富士鉄金石 0005 0001 0000 0000

札幌鉄道高 2000 0022 0000 0000

▽バッテリー(高古田、小林)野中

松岡(札幌)中里▽三塁打中里(札幌)

▽二塁打吉本、皆川(釜山)降田(札幌)

全藤倉 0000 0000 0000 2400 0000

北炭夕張 0000 0000 0000 2400 0000

▽バッテリー(藤村)西村(天野)北梅沢

一桐原▽三塁打大館、竹之内(藤村)▽二塁打吉田(藤)

日本石油 0000 0000 0000 0415

函館大洋 0000 1000 0000 0001

▽バッテリー(日)佐藤(井上)(函)

越石(工藤)▽二塁打倍田、八木(日)

佐藤、杉山(函)

常盤炭鋳 1000 0000 0000 0000

富士鉄室蘭 3100 0000 0000 0004

▽バッテリー(常)松崎、永山、大沢

一衛藤(室)金子、池本▽三塁打横関

(室)鳥居(常)

◇二回戦◇

青函鉄道高 0100 0000 0001 0002

富士鉄金石 0000 1100 002A 0004

▽バッテリー(青)納谷(相馬)(釜)

古田、小林、小武方▽三塁打杉本

(青)吉本、皆川(釜)

東洋高圧 0000 0000 0000 0001 0001

全藤倉 0000 0001 0000 0001A 0002

▽バッテリー(東)福田、石毛、渡辺

一名取、堀田(藤)藤原、天野▽二塁打末崎(東)西尾、石原(藤)

日本石油 0100 0030 0000 0000

王子製紙 0000 0000 0000 0000

▽バッテリー(日)戸谷(井上)(王)

本間、西浦(金子、小野田)▽本塁打横

田、吉村(日)▽三塁打菅原

富士鉄室蘭 0000 0111 0000 0000

▽ロムビア 1000 0000 0012

▽バッテリー(室)金子、田畑(池本)

(コ)笹沼、高尾(室川、阿部)▽三塁打桑原(室)▽二塁打赤井、小川、鳥

島、田口(コ)田畑、有田(室)

◇準決勝◇

全藤倉 0000 0000 0000 0001 0001

富士鉄金石 0000 0000 0000 0000 0000

▽バッテリー(藤)西村(天野)(釜)

小武方(菅)▽二塁打吉本(釜)

日本石油 1000 2000 0001 0004

富士鉄室蘭 0000 0020 400A 0006

▽バッテリー(日)佐藤(井上)(室)

三笠、田畑(池本)▽三塁打横関(室)

◇決勝戦◇

全藤倉 1000 0001 0030 0005

富士鉄室蘭 1000 0000 0000 0001

▽バッテリー(藤)藤原、西村(天野)

中野(富)金子、田畑(池本)▽三塁打竹之内(藤)▽二塁打天野(藤)佐藤

(室)

【個人表彰】▽最優秀選手賞大館遊撃手

(全藤倉)▽殊勲賞西村投手(全藤倉)▽

敢闘賞横関中堅手(富士鉄室蘭)▽打擊賞四試合 大館遊撃手(全藤倉)(三試合)皆川中堅手(富士鉄金石)

たらどうであつたらう。どんなにかさ

びしやらみじめさを感じねばならな

かつたか知れない。そのスポーツでも

とくに野球は人気を博した。野球は日

本の国民性によく合つていて、やっ

てよ見ても、面白く花やかだ。そ

れだけに戦後の社会状況では手取り

早く国民に楽しまれたわけである。戦

後の野球は実に太陽の役目を果し国民

を明朗にした。その野球はいまや国際

親善使節の役目へと進んでいる。

すなわちアメリカの第一回のケープ・

ハーツ、第二回のコニアルスの両チ

ームの来征による選手権大会、あるいは

ハワイのレッド・ソックス、更にフ

ィリピンのマニラ・スターズの来戦あり、

我々からも昨年の大昭和のハワイ

遠征やら全鐘紡のマニラ遠征など我等

社会人野球だけでもこれら国際試合に

相当な功績を残している。なおこのた

びマニラにおける第一回アジア大会に

は八幡製鉄が派遣され、優勝こそ逸し

たけれど、これまた大いに日比感情を

ほくし、全鐘紡の遠征に続いて大成功

をおさめたことは、まことにスポーツ

外交の実を挙げたものとして喜ばし

い。ことにマニラでは一人の大使、

一人の外交官を送るよりも、万人に共

通したアッピルするものを持つスポ

ーツマンをどしどし送れ、といつてい

ることは、我々にとってこれ以上の愉

快なことはない。

またアメリカのミルウォーキーにおい

て第一回世界選手権大会が実現されよ

うとしている。いよいよわれらの使命

の重大になつてつあることを思ひ一層

の協会の発展に努めねばならない。

(法大OB) 現明治監監督



日本社会人野球協会役員

|              |      |            |    |            |      |            |       |             |      |        |     |        |      |        |       |        |      |       |      |        |      |        |      |    |       |    |       |    |        |     |        |     |       |    |      |
|--------------|------|------------|----|------------|------|------------|-------|-------------|------|--------|-----|--------|------|--------|-------|--------|------|-------|------|--------|------|--------|------|----|-------|----|-------|----|--------|-----|--------|-----|-------|----|------|
| 東海北陸地方連盟選出理事 | 伊藤十郎 | 中部地方連盟選出理事 | 郷豊 | 關東地方連盟選出理事 | 成田理助 | 東北地方連盟選出理事 | 阿部来太郎 | 北海道地方連盟選出理事 | 砂沢文雄 | 會長指名理事 | 川瀬進 | 會長指名理事 | 土井寿藏 | 會長指名理事 | 小川正太郎 | 會長指名理事 | 中村峰雄 | 審査室担当 | 片田宣道 | 會長指名理事 | 石井順一 | 會長指名理事 | 松本滝藏 | 顧問 | 問飛田忠順 | 顧問 | 問弓館芳夫 | 顧問 | 問桜井弥一郎 | 副會長 | 長小野三千磨 | 副會長 | 長佐伯達夫 | 會長 | 長宮原清 |
|--------------|------|------------|----|------------|------|------------|-------|-------------|------|--------|-----|--------|------|--------|-------|--------|------|-------|------|--------|------|--------|------|----|-------|----|-------|----|--------|-----|--------|-----|-------|----|------|

|            |      |            |      |      |      |            |      |            |       |        |       |         |       |       |      |       |      |       |      |       |     |       |       |    |      |    |       |    |       |    |      |      |      |      |      |      |      |      |      |
|------------|------|------------|------|------|------|------------|------|------------|-------|--------|-------|---------|-------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|-----|-------|-------|----|------|----|-------|----|-------|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 近畿地方連盟選出理事 | 本田竹藏 | 中国地方連盟選出理事 | 牧野直隆 | 常任理事 | 常任理事 | 四国地方連盟選出理事 | 稻原幸雄 | 九州地方連盟選出理事 | 有田富士夫 | 審査室委員長 | 藤田重次郎 | 審査室副委員長 | 山岡鎌太郎 | 審査室委員 | 永田庚二 | 審査室委員 | 藤田信男 | 審査室委員 | 伊丹安広 | 審査室委員 | 高橋一 | 審査室委員 | 手塚寿恵雄 | 監事 | 事林辰男 | 監事 | 事山本泰藏 | 監事 | 事森口忠造 | 監事 | 事田中茂 | 會計担当 | 中村秀雄 | 會計担当 | 青山武雄 | 涉外担当 | 本田親喜 | 涉外担当 | 加藤毅康 |
|------------|------|------------|------|------|------|------------|------|------------|-------|--------|-------|---------|-------|-------|------|-------|------|-------|------|-------|-----|-------|-------|----|------|----|-------|----|-------|----|------|------|------|------|------|------|------|------|------|

日本社会人野球協会連盟  
支部・登録球団住所録

(昭和29年12月31日現在)

◇日本社会人野球協会

◇北海道地方連盟

▽札幌支部

小樽協会

札幌スターズ

札幌鉄道管理局

拓殖銀行

▽空知支部

三井砂川

東洋高圧

三菱美唄

住友美唄

三井美唄

滝川クラブ

岩見沢クラブ

▽室蘭支部

富士製紙

王子製紙

夕張鋳業所

▽旭川支部

旭川野球協会

旭川鉄道管理局

三井芦別

▽函館支部

函館大洋クラブ

青函鉄道管理局

▽道東支部

帯広野球協会

口宮原 清

砂沢 文雄

佐々木周藏

右野喜代司

山藤 国八

藤村 秀雄

鈴木 善秋

椿原 春雄

西川 豊

三原 重俊

畑福 俊英

藤末 尚

柏原 宏平

郷 敏栄

番場喜之助

佐山 励一

中村 恒二

早川 昇

橋本 章三

下村 晴二

小村 健造

白川 部実

門田 貴三

谷 修治

小坂幸一郎

伊勢田美三郎

星 四郎

宮坂寿美雄

釧路クラブ  
太平洋炭鉱

▽東北地方連盟

▽宮城県支部

仙台クラブ

東北電気通信局

仙台鉄道管理局

日和クラブ

▽青森県支部

青森 林友

▽秋田県支部

秋田 菅林局

旭友クラブ

王冠クラブ

東北肥料

秋田 鉄道

大館フイニック

▽岩手県支部

富士製鉄釜石

盛岡 実業

水沢駒形クラブ

釜石大洋クラブ

福高クラブ

盛岡鉄道クラブ

岩手県庁クラブ

宮古 実業

▽山形県支部

ハッピーシン

鶴岡クラブ

帝 国 石油

山形クラブ

▽福島県支部

野島 宏一  
星 四郎

出雲 貞明

阿部来太郎

阿部来太郎

前田 常男

森 三郎

小川 吉男

毛利理惣治

阿部 泰雄

横溝 伝男

京極 基平

寺川 順

片屋 豊治

京極 基平

松島 純治

吉田 忠

緑川大二郎

長沢 正夫

山本祐二郎

荒川 容一

平山 浪雄

及川 武雄

昆 徳治

鈴木 礼治

渡辺 文雄

坂下 健

鈴木 清助

原田好太郎

工藤 武

柴田 荘三

後藤 清

海野 篤之

常磐炭礦  
福島クラブ  
白河クラブ  
若松クラブ  
竹田クラブ  
郡山クラブ  
二本松会館

喜多方建設協会

喜多方建設協会

▽関東地方連盟

▽東京都支部

東京 瓦斯

熊谷 組

全 藤倉

明 治 座

明 電 舎

日本 麦酒

日本 専売公社

新 東 宝

東京 鉄道管理局

国 鉄 本庁

日本 電報通信社

石川 高重工業

東京 B B C

▽東京都下

全 府 中

全 駒 場

全 八王子球場

立川 A I O

全 横 田

東 芝 府 中

▽神奈川県支部

全 東 芝

トキコ野球団

坂本 徳治  
菅野 正司  
吉田 精一  
本間喜三郎  
竹田 秀一  
渡辺 恒信  
鈴木 三郎  
鈴木 俊孝  
佐藤 久次  
本田 弘敏

深井安太郎

永沼 和雄

福村 晃

土井 寿蔵

成田 理助

井上 等

井上 隼雄

長沼 徹

岩下一郎

南 安男

町野 久

山本 哲貞

後藤 泰治

西浦 文三

武井 良

向山 敏治

宮本 讓

鎌田太二馬

菅 一義

金子 軍作

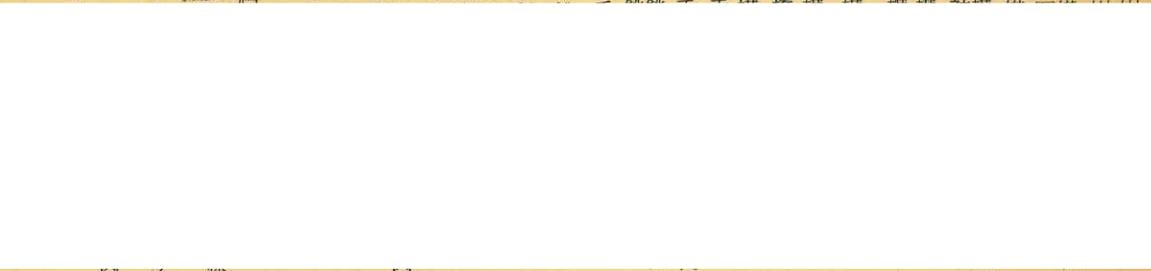
小林 四郎

太田 武

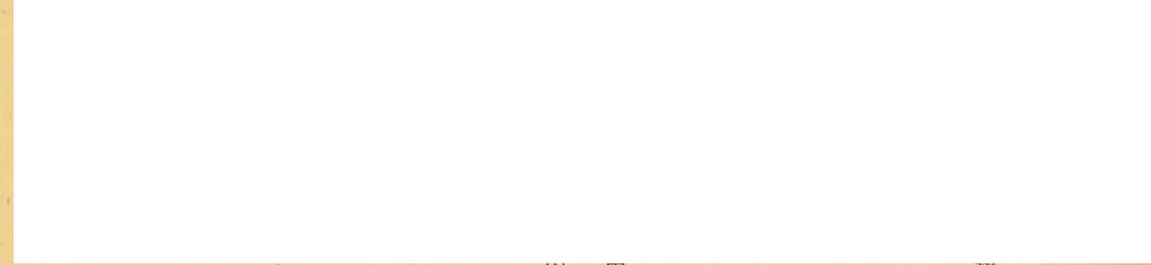
太田 武

小笠原 洪一

いすゞ自動車  
日本コロムビア  
横浜クラブ  
横浜興信銀行  
金港クラブ  
日本鋼管  
日新運輸  
日本石油カルテックス  
横浜税関  
馬淵建設  
横須賀N.A.S  
▽千葉県支部  
全千葉クラブ  
全 銚子  
国鉄千葉管理局  
豊福商店星陵クラブ  
酒々井クラブ  
全市川クラブ  
清峰金属工業  
勝田印刷クラブ  
▽栃木県支部  
全 鹿沼  
全宇都宮  
全 栃木  
東京電力栃木支店  
▽埼玉県支部  
全 大宮  
全 所沢  
全川越野球団  
全熊谷クラブ  
岩槻クラブ



田坂 政義  
三井 広一  
小野 肇  
大山 綱夫  
山口 久像  
堀切 治男  
大野 修司  
滝口 丈夫  
柴崎 芳博  
元良 謙次  
中村 彰利  
鈴木 徳二  
鈴木 実  
渡辺 斎  
金親 點文  
豊福兼太郎  
並木 保雄  
吉村 良秀  
清峰 隆  
勝田 茂  
杉田 一郎  
高田長二郎  
矢野 秀男  
金子 忠治  
鈴木 宗満  
鈴木 二郎  
横沼 利通  
秋田祐三郎  
土金 茂  
花岡 忠夫  
内山 啓祐  
国際重工業  
岩田 鈞造  
行田クラブ  
国際電々  
永幸工場  
▽茨城県支部  
明利酒類  
水戸鉄道クラブ  
全水戸野球団  
日立製作所日立工場  
日立鉱業所  
▽群馬県支部  
高鉄野球部  
高崎理研合成樹脂  
大生相互銀行  
富士工業野球部  
大桐生パチンコ  
メーカール西陣  
▽中部地方連盟  
▽静岡県支部  
静岡実業野球クラブ  
用宗クラブ  
静岡電通  
日本軽金属  
清水クラブ  
本州製紙株式会社  
静岡鉄道管理局  
三島クラブ  
大昭和製紙野球クラブ  
大昭和製紙鉛川工場  
東芝電気富士工場  
小林 一郎  
岩田 重蔵  
小池 康吉  
山岸 重孝  
永瀬 孝  
大塚 茂利  
加藤八州男  
島田 雄寿  
塚田道三郎  
池田 喜作  
金沢 弘政  
笹治 柱蔵  
新居 義雄  
河合楽器  
▽山梨県支部  
葦葉野球クラブ  
甲府貯金局  
鶴城野球クラブ  
日下部バルブ  
柱クラブ  
富士山麓電鉄  
▽長野県支部  
国鉄長野工場  
長野鉄道管理局  
松本体協クラブ  
全上田野球部  
昭和電工天町工場  
呉羽紡績大町工場  
長野愛球クラブ  
長野電鉄  
信越電通  
筑摩愛球クラブ  
飯田体協  
高嶺クラブ  
▽新潟県支部  
新潟鉄道管理局  
新潟コムマシーンヤルクラブ  
新潟クラブ  
柏洋クラブ  
青海電化  
新潟交通  
大島農機  
柏崎コンマシーンヤル  
直江津八幡クラブ



鈴木久八郎  
清水 一二  
郷 豊  
郷 豊  
郷 豊  
尾崎 亀一  
川口 律威  
新山 義雄  
渡辺 茂雄  
橋 裕彦  
堀口 峰雄  
池田 信  
石井 貞二  
斎藤 茂美  
山下 清  
河合楽器  
▽山梨県支部  
葦葉野球クラブ  
甲府貯金局  
鶴城野球クラブ  
日下部バルブ  
柱クラブ  
富士山麓電鉄  
▽長野県支部  
国鉄長野工場  
長野鉄道管理局  
松本体協クラブ  
全上田野球部  
昭和電工天町工場  
呉羽紡績大町工場  
長野愛球クラブ  
長野電鉄  
信越電通  
筑摩愛球クラブ  
飯田体協  
高嶺クラブ  
▽新潟県支部  
新潟鉄道管理局  
新潟コムマシーンヤルクラブ  
新潟クラブ  
柏洋クラブ  
青海電化  
新潟交通  
大島農機  
柏崎コンマシーンヤル  
直江津八幡クラブ



河合 貞治  
古橋 貞治  
小林 永宣  
櫻本 秀雄  
竹村 幸男  
矢崎 壯哉  
奥 源祿  
古尾今朝男  
羽田 敏夫  
坂口 博  
木俣 彰一  
二木 茂益  
児平 末男  
中村 時定  
栗林 幸夫  
根岸 勝信  
工藤 三雄  
菅野勤之助  
望月 一栄  
西沢 寛志  
小林 政隆  
志賀 五作  
早田 隆三  
鈴木 幸蔵  
平沢 緑郎  
阿部 英雄  
渡辺 丙一  
中野 乙吉  
大島 省吾  
野俣 秀郎  
久保田順三

- 長岡コンマシーヤルクラブ
- ▽富山県支部
- 昭和電工富山工場
- 電通富山
- 倉敷レイヨン富山工場
- 不二越テニスクラブ
- 北陸銀行
- 東亜合成団
- 呉羽紡績富山工場
- ◇東海北陸連盟
- ▽愛知県支部
- 名古屋鉄道管理局
- 新三菱重工業名古屋
- 東海電気通信局
- N.P.C.クラブ
- 愛知産業
- 東邦ガス
- トヨタ自動車
- ▽三重県支部
- 三重交通
- 東洋紡績富田
- ▽岐阜県支部
- 大日本紡績大垣化学工場
- 川島紡績
- ▽石川県支部
- 金沢野球クラブ
- 北陸電力石川支店
- 日本専売公社金沢地方局

- 八百板静志
- 島原平八郎
- 白石 薫
- 島原平八郎
- 越智 要範
- 山上 弁蔵
- 三守 作松
- 大田 稔
- 岡本 義男
- 伊藤 十郎
- 伊藤 十郎
- 武田 可一
- 斎藤 住吉
- 大高権太郎
- 立松 惣造
- 宮下 悟
- 松井 徳三
- 北脇 康司
- 藤原 実
- 藤原 実
- 杉下 雄三
- 森 弘太郎
- 坂本 照
- 森 弘太郎
- 山田 治男
- 錦木 栄一
- 松島清三郎
- 寺本 勝次
- 金沢鉄道管理局
- 電々公社
- ▽福井県支部
- 丸岡同志クラブ
- 大喜クラブ
- 福井 O B
- ▽近畿地方連盟
- ▽大阪府支部
- 日本生命
- 大阪府庁
- 大日本製菓
- 大阪瓦斯
- 住友金属
- 千土地興行
- 大阪大丸体育課
- 野球部
- 大阪高島屋
- 朝日硝子
- 大一製作所
- 全毎日クラブ
- 電々公社近畿
- 近畿日本鉄道
- 天王寺鉄道管理局
- 全八尾クラブ
- 全 鐘 紡
- 藤井金属工業所
- 中央ベイント
- 松下電器
- 大鉄吹田クラブ
- 池原鋳造製作所
- ▽兵庫県支部
- 川崎重工業
- 篠崎倉庫
- 神戸大丸百貨店
- 神戸銀行

- 進士 勝巳
- 田知花政雄
- 藤井 利一
- 牧田 太郎
- 松田 正三
- 谷口 主税
- 不破 経盛
- 本田 竹蔵
- 磯川 昌三
- 西村 信夫
- 坂本 深蔵
- 隅 芳郎
- 明石 毅
- 日向 方斎
- 草村 国広
- 仁藤 棟吉
- 北岡源太郎
- 亀井 健三
- 米沢 定雄
- 石田 昌行
- 岡村 貞男
- 西崎 益二
- 伊藤 恣
- 江越 道俊
- 藤井 良章
- 吉田 徳治
- 清水 時亮
- 本田 竹蔵
- 池原 長蔵
- 井上 信一
- 高瀬 二郎
- 森田 定雄
- 福田鉄之助
- 宮川 三郎
- 兵庫相互銀行
- 新三菱重工業神戸造船所
- 川崎製鉄所
- 神戸製鋼所
- 春美クラブ
- 三菱電気伊丹
- 尼崎市役所
- 播磨造船所
- 松谷化学工業
- 神戸税関
- 全 西 宮
- 鐘淵化学
- 足立林吉商店
- 富士製鉄広畑
- ▽滋賀県支部
- 全 大 津
- 東洋レイヨン滋賀工場
- 全彦根野球クラブ
- ▽京都府支部
- 京都クラブ
- 旋風クラブ
- 蒼陵クラブ
- 全 大 丸
- 辻和商店
- 大日本紡績山崎工場京都出張所
- 丸 物
- 専 売 公 社
- 西京観光バス
- 福知山鉄道管理局
- 日本生命京都支社
- ▽奈良県支部
- 天理 O B クラブ

- 田中 季男
- 黒田 真一
- 依分利輝一
- 大沢 寿邦
- 檜垣 朝一
- 市原 治雄
- 渡辺辰之助
- 松山 泰
- 松谷英次郎
- 渋谷 正一
- 葛馬 邦彦
- 片岡 垣一
- 足立 俊平
- 北野 林造
- 村井 正夫
- 西田 善一
- 服部 梅治
- 木村 巨男
- 吉田 茂
- 吉田 茂
- 滝上 登
- 小川 博
- 五十嵐義臣
- 林 愛太郎
- 中島十太郎
- 明田 元蔵
- 立木 三造
- 泉井 弘三
- 宮崎 重郎
- 林 清三郎
- 中島駒次郎
- 大塚 専三

- △中国地方連盟
- ▽岡山県支部
- 岡山 鉄道
- 岡山市体育野球
- 中国電力岡山支
- 店
- 倉敷レイヨン岡
- 山工場
- 倉敷万寿クラブ
- 倉敷レイヨン倉
- 敷工場
- 三井造船
- 新三菱重水島
- 製作所
- 倉敷体協
- ▽広島県支部
- 広島専売公社
- 広島野球部
- 広島クラブ
- 三菱広島造船所
- 十日市ニュー
- ホープクラブ
- 備後通運
- 帝人三原
- 新三菱重工業三
- 原車輛製作所
- 東洋工業
- 北川鉄工所
- 中国電々
- 広島クラブ
- ▽鳥取県支部
- 米鉄野球部
- 全倉吉倉
- ▽山口県支部
- 協和酸酵同
- 東洋紡績岩国
- 帝人岩国



- 池田 立人
- 津下仙太郎
- 嶺村 辰雄
- 山田 孝三
- 小坂 四郎
- 増田 昌三
- 平田 重博
- 加藤 哲弥
- 堀見 釧
- 浦上 賢司
- 植村 俊二
- 原 道義
- 梶並 晴人
- 影山 隆夫
- 砂川 正吾
- 吉田 鉄市
- 橋本 篤雄
- 竹島 正義
- 徳田 弘一
- 高田 正明
- 朝枝 幹男
- 北川範二郎
- 青木 俊一
- 保田直次郎
- 岡本 利之
- 三宅 孝夫
- 松浦善四郎
- 片岡 一人
- 高田 弘
- 野口 英二
- 山本 利三
- 宇部 興産
- 山陽電気軌道
- 東洋高庄彦島
- 徳山岐陽クラブ
- ▽高根県支部
- 中国電力高根支
- 店
- 松江野球クラブ
- 山陰合同銀行
- 大社クラブ
- 大田野球協会
- 全 出 雲
- 滝川産業
- 亀山クラブ
- 益田野球クラブ
- ▽四国地方連盟
- ▽徳島県支部
- 阿波商業銀行
- 東邦レイヨン徳
- 島工場
- 南海定袋クラブ
- ▽香川県支部
- 四国鉄道
- 琴平電気鉄道
- 百十四銀行
- ▽高知県支部
- 四国銀行
- 土佐電気鉄道
- 高知県交通
- 高知相互銀行
- ▽愛媛県支部
- 愛媛レイヨン愛
- 媛工場
- 丸善石油
- 全 今 治
- 倉敷レイヨン西
- 条工場
- 住友化学
- 伊予銀行
- 瀬戸内運輸



- 渡辺 梯介
- 吉村 力
- 畑山 研作
- 森井 政一
- 森井 政一
- 森井 政一
- 岡 賢六
- 門脇章太郎
- 竹内 京三
- 近藤 朝平
- 石田 幸一
- 滝川 弘信
- 佐々木 昇
- 佐々木 常助
- 稲原 幸雄
- 瀬山 実
- 坂東 重康
- 丸 保一
- 石丸 修三
- 栗原 久芳
- 多田 羅弘
- 西本 成吾
- 近藤 員義
- 島崎 美寿
- 吉岡 博
- 益弘 稔
- 南 巖
- 有光 敬三
- 辻 栄次郎
- 今井 兼毅
- 松家 一雄
- 谷口 敬雄
- 玄馬 純司
- 桑田 洋一
- 宮崎 要
- 野間 豊
- ▽九州地方連盟
- ▽福岡県支部
- 八幡製鉄所
- 八幡製鉄所
- 八幡製鉄O・B
- クラブ
- 三井田川
- 日鉄二瀬
- 日鉄嘉穂
- 門司鉄道
- 住友金属小倉製
- 鋼所
- 国鉄志免鋳業所
- プリンス・
- タイヤ
- 東洋高庄大牟田
- ▽佐賀県支部
- 全 唐 津
- 杵島炭 鋳
- ▽熊本県支部
- 熊本鉄道
- 熊本 鐵道
- 新日本製水俣
- 全 八 代
- ▽鹿児島県支部
- 鹿児島鉄道
- 市電チム
- 鹿児島トヨタ
- 鹿兒島支部
- ▽長崎県支部
- 全 佐 世 保
- 佐世保船舶工業
- 長崎三 菱
- 日鉄北 松
- 長崎大洋クラブ
- ▽大分県支部
- 大分鉄道クラブ
- ▽宮崎県支部
- 全 延 岡
- 沖 延 岡
- 才一ル 那 覇



- 有田富士夫
- 有田富士夫
- 荒牧 富造
- 若林 暉
- 本多 友義
- 塩川 啓三
- 諸富晴之助
- 角本 良平
- 岩間 与佐
- 椿原 又吉
- 中島 与一
- 内藤 雅喜
- 大田黒竹彦
- 金子 勝商
- 鶴田 信夫
- 工藤 常一
- 鳥松 豊治
- 中村 克巳
- 浜 正
- 上村 哲二
- 馬場 重芳
- 折田 力
- 上野喜左衛門
- 山本 勝吾
- 馬崎 武
- 馬場 静雄
- 猪口 節夫
- 森 秀二
- 岩永 孝
- 渡辺 謙
- 渡辺 謙
- 辻本弥二郎
- 辻本弥二郎
- 国場 幸輝

# 大昭和製紙の優勝

## 第四回産業対抗野球大会

社会野球の秋の球宴「第四回日本産業対抗野球大会」は十一月二日から九日間、二十三部代表によって後樂園で行われた。快晴にめぐまれて例年ない盛況ぶりであったが、紙・パルプ・新聞代表の「大昭和製紙」が、コロムビアを決勝で敗って優勝、晴れの黒鷲旗が大昭和石井主将に授けられた。

◇一回戦◇

▽第一日(2日後樂園)

|    |     |     |     |      |    |   |   |   |   |   |   |
|----|-----|-----|-----|------|----|---|---|---|---|---|---|
| 日本 | 鋼管  | 000 | 420 | 000  | 0  |   |   |   |   |   |   |
| 倉敷 | レイ  | 000 | 000 | 1200 | 0  |   |   |   |   |   |   |
| 安  | 101 | 110 | 100 | 000  | 0  |   |   |   |   |   |   |
| 打  | 414 | 153 | 320 | 0142 | 10 |   |   |   |   |   |   |
| 川島 | 田   | 春原  | 山   | 崎    | 田  | 原 | 橋 | 方 | 龍 | 合 |   |
| 鋼  | 中   | 寺   | 福   | 池    | 上  | 宮 | 中 | 笹 | 高 | 小 | 堀 |
| 失  | 0   | 0   | 0   | 0    | 0  | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 安  | 1   | 1   | 2   | 2    | 0  | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 打  | 5   | 4   | 5   | 3    | 4  | 3 | 1 | 4 | 1 | 2 | 3 |
| 敷  | 田   | 織   | 井   | 海    | 尾  | 沢 | 池 | 川 | 藤 | 木 | 部 |
| 倉  | 川   | 木   | 藤   | 内    | 妹  | 米 | 寺 | 佐 | 東 | 三 | 岩 |
| 計  | 9   | 7   | 2   | 3    | 5  | 4 | 4 | 6 | 1 | 1 | 1 |

が交代機であったが、倉敷は佐川に執着しすぎて曲者の中川、福田に適時打された。この大量得点に気をよくした鋼管は五回宮原、中山が左翼席へ会心の連続ホーム(新記録)を浴びせて得点を追加した。しかし倉敷もよく打ち、六回から代った堀籠の不調に乗じて六、七回と追撃、鋼管を危機に追込んだが、銅管は巧くおきの河合が出て鮮やかな反撃を果した。(松尾俊治)

|    |    |     |     |     |     |     |   |
|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|---|
| 日本 | 鋼管 | 100 | 000 | 000 | 0   |     |   |
| B  | S  | タイ  | ヤ   | 100 | 000 | 000 | 0 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 0  | 1   | 1   | 1   | 0   | 2   | 1 |
| 打  | 4  | 4   | 3   | 4   | 0   | 3   | 4 |
| 本  | 藤  | 方   | 子   | 殿   | 村   | 色   | 口 |
| 川  | 島  | 田   | 春   | 原   | 山   | 崎   | 田 |
| 鋼  | 中  | 寺   | 福   | 池   | 上   | 宮   | 中 |
| 失  | 3  | 7   | 4   | 9   | 9   | 2   | 6 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 打  | 3  | 4   | 4   | 3   | 1   | 2   | 1 |
| S  | B  | 島   | 柳   | 正   | 野   | 井   | 場 |
| 打  | 6  | 5   | 9   | 4   | 4   | 3   | 3 |
| B  | S  | 寺   | 青   | 永   | 水   | 浅   | 坪 |
| 打  | 2  | 2   | 3   | 2   | 6   | 4   | 7 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| 二  | 三  | 打   | 永   | 井   | 三   | 振   | 三 |
| B  | S  | タ   | サ   | ヤ   | 久   | 保   | 山 |
| 失  | 0  | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0 |
| 安  | 1  | 0   | 0   | 0   | 0   |     |   |











たときには、何回かの機会があったが、小武方の好投と富士鉄の好守に阻まれてしまった。(鈴木美彌)

Table with columns for teams (安打, 失点, 打点, 打率) and players (田藤, 岡田, 菅野, etc.)

Table with columns for teams (優勝全鐘紡, 2, 5) and players (山崎, 山田, 菅野, etc.)

土生谷、桜井、南、實り時間1時間41分全勝倉が三回左投手の場をバントで攻めた。このあたりは美に鮮かた。この二回のバントが前進守備の無死満塁となった後、大館が前守備の三遊間を突く。六回にも二つのバントを織り込み、稲古田の快打が理想的に中前に飛んで川島止めを刺している。川島は毎回のように入好機をつかみながら新人西村の緩いカブを余りにも力み過ぎて打っていたため決定打が出ず、新人投手にムサムサ名をなされた。まず藤倉、試合巧者の勝利といえよう。(松尾俊治)

Table with columns for teams (安打, 失点, 打点, 打率) and players (藤倉, 菅野, 山崎, etc.)

Table with columns for teams (安打, 失点, 打点, 打率) and players (山崎, 山田, 菅野, etc.)

表のスクイズは走者を本封して失敗したが、続く植田が中前に快打して決勝点をあげた。前半の打撃戦は両チームの先発投手が単調な投球をしたため、力量は互角であったが鋼管に二度守備の乱れがあったのが勝敗のわかれ目であった。(鈴木美彌)

Table with columns for teams (安打, 失点, 打点, 打率) and players (鋼管, 菅野, 山崎, etc.)

Table with columns for teams (安打, 失点, 打点, 打率) and players (山崎, 山田, 菅野, etc.)

合をものにした。(小川正太郎)

Table with columns for teams (安打, 失点, 打点, 打率) and players (鋼管, 菅野, 山崎, etc.)

Table with columns for teams (安打, 失点, 打点, 打率) and players (山崎, 山田, 菅野, etc.)

をしたり、走るところを走らないような練習をしていると、それが試合にも響いて、いざとなると実力が出ない場合が多いのである。

監督、コーチは大目指して練習に当り、チームの状態をトップ・コンディションに持って行かねばならない。これを怠るとこれまで実力が弱い。実力があるが、これも練習次第によってきよう正できるもので、選手に自信を持たせることが最も有効適切な指導方針である。平常のバッティングをみれば恐るべき力を発揮してスタンドに数本も打ちこむ選手も試合ははたかく打てないのが現状である。かように考えると現在の打撃練習方法に手ぬかりがあるように思われる。要するに試合に打たなければ宝の持ち腐れであること、各人とも銘記して、次年度には練習即実践の心構えでユニフォームを着てほしい。(早大OB)

九州球界には 忘れられぬ一年

九州連盟理事長 有田富士夫



本年のシーズンを通じて終生の快事として印象に残るのは八幡製鉄が都市対抗に優勝し、余勢をかって学生軍の代表として強剛を誇る明治大学を破って晴のアマチュア日本選手権を獲得した事であった。都市対抗には敗者復活による幸運の出



土木建築業

株式会社

熊

谷

組

社長 熊谷太三郎

本

営業所東京支店

社

福井市豊上町一丁目

電話福井

四八〇一四八〇

東京都新宿区築土

八幡町二丁目  
電話九段(33) 〇五〇一〇五



**東京瓦斯株式会社**

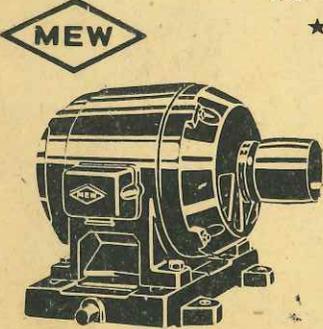
取締役社長 本田弘敏  
取締役副社長 安西浩

東京都中央区八重洲1の3  
電話 (28) 0111-10・0121-10・1121-10

御使用になれば……

すばらしい性能にきつと満足いたします

- ★力が強い
- ★電気代が安い
- ★永もちする
- ★どこでも使える




**ダイナミック 明電モートル**

明電舎

東京 大阪 名古屋 金沢 福岡 札幌



アルミナ・水晶石・窯業製品

日本軽金属株式会社  
清水工場

清水市三保員島四〇二五のー  
電話 清水九〇番

全鐘紡(海外遠征社会人野)  
大昭和紙(海球チ一ム他御用命)  
八幡製鉄

日本スポーツ株式会社  
東京出張所

丸ビル二階  
(20) 0067

本社 大阪市東区淡路町四の五四  
(23) 2392~3

各地大会公認球

アイサンボール

愛知産業株式会社

代表取締役 宮 悟

本社 名古屋市中区中川三丁目三番地  
電話 本局 三七二六番  
東京出張所 東京都中央区新富町二丁目七番地  
電話 案地(55) 二八一八・二八一九番

SHINTOHO

新東宝映画



氷雨をまほゆる浜町河岸にひんのほつれも三筋三筋  
文明開化の狭斜の巷に烈しく生きて悲しく散った

凄艶

己之吉殺し叶家お梅!  
新東宝の明治紅灯悲話!

明治一代女

監督 伊藤大輔  
製作 伊藤大輔  
原作 川口松太郎

木暮実千代

藤木の(松竹)実

杉村春子

田崎潤

北上弥太郎

て優勝した。

この試合を決したものは両軍の打力であって、鐘紡は絶えず余裕をもってバッター・ボックスにのぞみ好機をのがさずものに、この点に反し、大昭和は固くなり過ぎたのが打撃がつまっており、会心の当りが少なかった。長打力を誇る大昭和も地道で行く鐘紡の打力に屈したとみてよからう。(小川正太郎)

### 最高殊勲選手は 鐘紡の種田捕手

今大会の個人受賞者は次のとおり。



▽最高殊勲選手  
種田吉富捕手  
種田選手 賞  
手(全鐘紡)▽  
敬園賞 荒川宗一  
左翼手(大昭和)

和▽本塁打賞 八色信天遊撃手(明治座) 2本▽打点王 八色信天遊撃手(明治座) 6点▽首位打者賞(二試合以上) 秋山光雄左翼手(熊谷組) 四割四分四厘打数り、安打4

### 総評 鈴木美緒

○「鐘紡は春は弱い」との定説をくつがえして優勝したのであるが、たしかにこの春の鐘紡はよく練習をつんでいたし攻守ともに好調であった。もともとこの試合は試合上手でその点では一頭地を抜くものがあって終始スマートに試合を進めた。優勝をもたらしたものは、平古場、本庄の投手力と種田を中心とする好調の打力とこの試合のつまみである。栄屋という切り札の阪神入りの投手力はたしかに低下したが、平古場が巧妙な投球をす

るようになったのと本庄が立派に完投できるところになったのは心強い。打線も山村が抜けたが福沢(慶大)とか森(松山東高)が顔を出してスキのない打線を構成している。

○大昭和が決勝でこの鐘紡に敗れたのは同日に行われた準決勝、決勝に黒柳投手を連投させたらう得意の打力が鐘紡とは逆に試合を重ねるごとに調子が落ちていったことはいない。打とうとする意識の過剰がその打法を強引なものとし相手の投手に乗せられていたこともまた見逃せない。

○熊谷組、明治座は準決勝でそれぞれ鐘紡、大昭和に敗れているが、熊谷には打力の不足、明治座は投手力の弱体という欠点があった。

○准々決勝まで進んだ富士製鉄釜石、八幡製鉄、全藤倉、日本コロムビアの中では八幡とコロムビアが案外なものをさらけ出したが勝負は惜しいところ。勝利を逸したものの、もっと勝ち残れる力を持つチーム。富士は予想外の健闘を示したといつてよい。富士が左腕小武方投手の快腕でトキコを破り大昭和を苦しめたのは称賛されてよいだろう。この小武方投手は今大会の投手群中最も傑出したおり、春先のこの時期に伸びのある速球を投げられるまでに練習をつんでいたのであれば敬服するほかにない。

しかし今後活躍するだろうとみられるのは平古場、本庄(鐘紡)黒柳(大昭和)河内(熊谷)西村(藤倉)佐竹(東洋レヨン)畑間(八幡)山本(いすゞ)などである。

○打撃では鐘紡のむだのない、しかも鋭い攻撃振りが傑出しており、スケール



みんな  
知ってる  
使ってる



硬式・軟式  
ソフト・トランプ

# 虎印バット

グローブ スパイク ユニホーム

美津和

全国有名運動具店百貨店にあり

の大きさでは大昭和が群を抜いていた。春先のことではあるが、活発な打力を発揮したチームが少なかった。  
個人的に目立ち、これからも大いに打棒を振ったろうとみられるのは種田(鐘紡)石井、荒川、徳丸(大昭和)篠原、秋山、河内、大沢(熊谷)石原(藤倉)八色(明治座)乾(川島)小川(コロムビア)らである。  
○なお次代のノンプロを背負うとみられる優秀な新人という意味では福沢、森保田(鐘紡)河内(熊谷)井垣、二階堂松本(ビール)西村(藤倉)有馬(大昭和)福島(八幡)などが注目された。

厳しく世間の風波に堪え得る様に指導すべきではなからうか。(慶大OB、全鐘紡総監督)

### 昭和三十年の近畿社会人球界

近畿地方理事  
本田竹蔵



ミルウォーキーにおける世界選手権... この明るい希望は近畿の社会人球界に大きな反響を呼んでいる。アメリカ遠征の夢、ともかく輝かしい目標を得たものである。全鐘紡、日本生命、近畿電々など古豪新鋭が慎重な冬期練習を練っているのも、この理想を追ってのことだろう。

一月中旬、トレーニング、打撃練習とスケジュールを組んだ全鐘紡では村社講平氏(元オリンピック選手)をトレーナーにして十分な基礎訓練を計画しているが、このたくましい息ぶきはそのまま明年の社会人野球の熱度につながるだろう。  
補強でもなかなか頼もしいものがある。つまりバンク・ポーンをしっかり固めて飛躍しようとするためであろう。全鐘紡には山下一塁手、平出三塁手、多湖中堅手が参加、いよいよ腰底色を濃くしているが、この新勢力はずこいチームのシンといえる。  
一方日生では河村(関学)黒田(神大)の両投手、さらに打撃陣では西村(関大)の三番、国貞(関学)上位打者、用責





う少し格闘とも思われるのは、あるいは素人の結果論か？(弓館小鶴)

Table with columns for teams (大昭和, 山朝, 豊川, 奈良, 丸川, 村井, 仲柳, 徳北, 杉遠, 上黒) and statistics (得点, 安打, 三塁打, 四球, 失点).

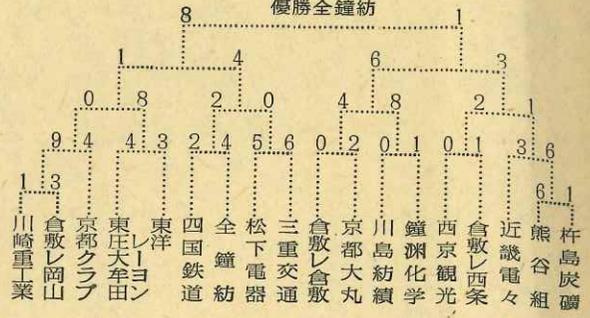
八国 小手井石赤井藤宮北小内畑 468873953 PH7211
▽三塁打朝比奈▽二塁打徳丸▽敢打投手 内田▽犠打八〇一▽盗塁八二〇▽併殺八一▽時間一時四十分▽審判土生 谷萩原、稻森、山口

表彰選手

最高殊勲選手 朝比奈三郎(壘手) 大昭和
首位打者賞 朝比奈三郎(打数) 大昭和
敢闘賞 畑間正夫(投手) 大昭和
選抜打賞 徳丸幸助(右投手) 大昭和

全鐘紡連勝 選抜京都大会

第八回全国選抜都市対抗京都大会は五月二日から西京極球場で十八チーム参加の下に開催され、雨天のため決着から会場を衣笠球場に変更するなど悪天候にたたられたが、サン大会に優勝した強豪全鐘紡が持前の強打を発揮して三重、東



庄、鐘化などを破り昨年につぎつぎ連続優勝をなした。

Scoreboard for the first round (第一日) and second round (第二日) of the All-Chime Spinning tournament.

Scoreboard for the third round (第三日) of the tournament, listing various teams and their game results.

Scoreboard for the fourth day (第四日) of the tournament, listing various teams and their game results.

開催される世界選手権大会への出場を考へる時、力の弱さを認めざるを得ない。むしろアマチュアとして、更にウイソックスの余技としてやる我々社会人野球である以上、必ずしもすぐれた技術のみを云々する事は最良の事ではないけれども、世界的に進出する日本社会人野球として、心の訓練と同時に技の錬磨にも更に忠実であつて欲しいと念願して筆を擱く次第である。(慶大OB、前全鐘紡監督)

雑感 四国連盟理事長 稲原幸雄



ベース・ボールのラジオ放送や新聞評に「ついでにおる」という言葉がよく使われるようになった。これは戦後球界の一つの特色のようである。この「ついでにおる」という言葉には、なかなかニュアンスがあつて、野球の苦勞人にとっては相当な響きをもって味える要素を持っている。ところが地方の高校野球の若い選手とか、また若し関係者の側まぐると「功罪相半ばす」の結果を招来している事実もなかなか見逃すことができない。試合に負ける何でも「ついでになかった」でアッサリ片づけしてしまう軽卒な風が伺えるのである。ゲームに敗れるのは敗れるべくして敗れるのであつて、やはりチームの実力のうちに

Table with multiple columns showing player statistics (打, 安, 失) for various teams and leagues. Includes sub-sections like '▽三塁打小侯' and '▽第四日(5日)'.

Table with multiple columns showing player statistics (打, 安, 失) for various teams and leagues. Includes sub-sections like '▽三塁打伊藤' and '▽第五日(7日)'.

Table with multiple columns showing player statistics (打, 安, 失) for various teams and leagues. Includes sub-sections like '▽第六日(8日)' and '▽第七日(10日)'.

Table with multiple columns showing player statistics (打, 安, 失) for various teams and leagues. Includes sub-sections like '▽三塁打山口' and '▽決勝戦'.

欠けているものが潜んでいるのである。チームを強くするためには、チームの持つ欠点を一つ一つ丹念にきょう正してゆくことであつてみれば、一試合ごとにチームの実力を反省してゆくことを望ましいことなのである。それなのに「今日はついでになかつた」とアッサリ片づけてゆく風習が見えはじめたことは球界のため寒心すべきことである。

産業の盛衰がそのままその地方の社会人野球界の現勢に反映していることも当然ではあるが、なかなか面白い現象である。

社会人野球チームの強弱は比較の問題であつて深くこれを問うべきことでもなかつた。むしろ技を磨るることになくて、物事を行う態度が、わけても社会人野球には欠くべからざるものであつた。(元全徳島監督)

**公認野球規則を発行**

昭和三十年度公認野球規則が同年三月一日に発行される。当協会のほか日本学生野球協会、全日本大学野球連盟、全国高校野球連盟、全日本軟式野球連盟の五団体が公認する規則であるが、本年度も米国野球規則(オフィシャル・ルールズ)の一部に重要な変更があり、昨年の公認規則にも新しい解釈が下されたものもあるので、再び新規則書の体裁をそなえたものとして発行されることになったものである。この規則書は非売品であるが同好の士に実費(白田送別)でおわちらしている。購読希望の方は昭和三十年三月一日以降各地方連盟あて申込まれたい。



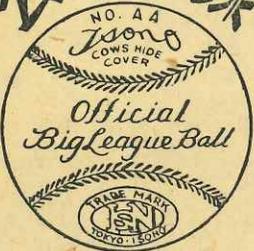
公認球  
ラビットボール製造  
販売元

東京都文京区湯  
島天神町三ノ一 TEL 下谷(83)4417

**イシイ-カシマヤ**

**優秀スポーツ用具**

公認球

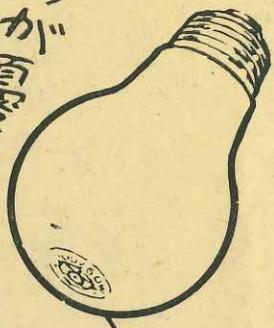


東都大学野球連盟  
社会人野球協会  
全国高等学校野球連盟

パシフィック野球連盟  
セントラル野球連盟  
東京六大学野球連盟

**イソノ運動具店**

東京都千代田区奥土代町三ノ一  
電話 神田 (25) 5339

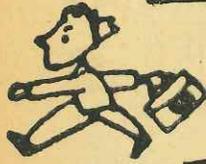


「っ」が「優」秀「品」です

**ヒタチランプ。**

**日立蛍光ランプ。**

日立製作所



**デクデク行くより  
モシモシ電話**



 日本電信電話公社(近畿)

河田▽勝投手本庄▽敗投打大崎▽犠打  
全鐘一鐘化0▽盗塁全鐘一鐘化0▽併  
殺全鐘一鐘化3▽時間1時間42分▽審  
判井口、片山、曾根岡  
全鐘紡のチーム打力はさすがに老巧であ  
り、一回松本、山口の長短打で2点、三  
回は四球と吉岡の長打で優勢な先制を  
得た。鐘化の左腕大崎は非力で、しかも  
制球力をも欠き、毎回走者を出して苦境  
に立ったが、五回まで9安打、うち二塁  
打五本という痛打を浴び、この6点は早  
くも勝敗を決定づけた。一方、本大会を  
通じ好調の当りを続けた鐘化の攻撃力は  
二回河田の二塁打から2点を酬いたもの  
の、全鐘紡本庄がみせる妙味ある制球力  
と、曲球の活用に封ぜられ反撃の芽を伸  
ばし得ずして敗れた。(橋上竜太郎)

# 東洋レ優勝

## 選抜新潟大会

◇一回戦◇

|                    |                 |
|--------------------|-----------------|
| ▽第一日(5月23日)新潟白山球場  |                 |
| 新潟交通               | 00000000000000  |
| 新潟鉄道               | 00000000000000  |
| ▽バッテリー(交)岡崎(東理)(鉄) | 1A010           |
| ▽バッテリー(交)岡崎(東理)(鉄) |                 |
| 樋口、五十嵐村木           |                 |
| 全勝                 | 倉000000000010   |
| 東洋レヨン              | 101000000000A21 |
| ▽バッテリー(勝)西村(天野)(東) |                 |
| 本下、鈴木(北村)          |                 |
| 新潟クラブ              | 30000000000000  |
| ▽バッテリー(ク)中島(志賀)(池) | 51              |
| 浦中村                |                 |
| 大昭和製紙              | 20000000000000  |
| 日本ビール              | 00000000000000  |
| ▽バッテリー(和)黒柳、東口、吉江  | 3               |
| 稲川(日)二階堂(松本)       |                 |

▽策二日(24日)  
日本ビール00000000000000  
大昭和製紙0000000000002A2  
▽バッテリー(日)前田(松本)(昭)  
黒柳(稲川)

◇準決勝◇  
東洋レヨン00301521000  
新潟鉄道0000000000033  
▽バッテリー(東)佐竹、鈴木、本間  
北村、谷口(新)青木、反町、五十  
嵐村木  
▽バッテリー(西)池浦(中村)(昭)  
小川(栗田)

◇決勝戦◇  
大昭和製紙00000000000000  
東洋レヨン0000000000000A  
安打1000000000000000  
失点0000000000000000  
打数44444322210210  
和部奈川丸村井川江口川口  
大昭和製紙00000000000000  
失点63795821PH14PH4  
安打2000000000000000  
打数43444433332100  
レオン原村川田境水村下竹  
東野上吉門山境清北木佐

▽二塁打荒川、稲川▽三振大5東0▽  
四球両0  
計 31100

全鐘紡優勝  
選抜高知大会  
◇一回戦◇  
▽第一日(10月23日)高知市野球場  
電々公社近畿000000000000  
四国鉄道003001100A50  
▽バッテリー(電)高谷、籠谷(藤原)

(四)酒井(小川)(英)  
日本ビール2000000000000  
土佐電鉄2000000000000  
▽バッテリー(日)前田、北川(松本)  
(土)都築、福永(香西、板東)

◇準決勝◇  
高知県交通00301000000  
全鐘紡150200004A124  
▽バッテリー(高)三宮(岩崎、都築)  
(鐘)本庄(田中、種田)  
四国銀行0000000000043  
高知相互銀行00000000011  
▽バッテリー(四)西岡(田中)(相)  
野島、西山(土居)

▽第二日(24日)  
四国銀行000200000000  
日本麦酒001030001A52  
▽バッテリー(四)黒瀬、西岡(由中)  
(日)前田(松本)

◇決勝戦◇  
全鐘紡0000000000000A4  
▽バッテリー(四)酒井、渡辺(小川)  
矢野(鐘)平古場(種田)▽本塁打若中

全鐘紡00000000000002  
日本ビール000000000000  
安打0000000000000000  
失点0000000000000000  
打数0000000000000000  
全鐘紡00000000000000  
安打0000000000000000  
失点0000000000000000  
打数43444433332100  
井浜松前梅山藤北野山  
8929445331PH6  
計 3381

創立当時から今日まで数々の大きい  
仕事を果たしたが、二回にわたる世界  
選手権大会の開催、全鐘紡の比国遠  
征、大昭和のハワイ遠征、日本アマチ  
ユア選手権試合の挙行、第一回アジア  
大会への参加、また来年度アメリカへ  
の遠征など壮観である。生長するに従  
って国際色を感じ上げて仲々に盛んな  
ものだ。今度これらの行事がいよいよ  
盛んに益々充実して行く事を心から祈  
っている。



## 川瀬 進

ついでさきごろ口  
角泡を飛ばして  
協会の創立につい  
てあれやこれやの  
議論をしていただ  
思っているのに、早や六年の月日が過  
ぎた。早いものである、かつての紅顔  
可憐の少年選手達が、すでに半白を亡  
えた堂々たる紳士となって社会の第一  
線に夫々活躍している。うたた感慨無  
量ではある。

私たちがベースボールマンは老若の隔  
りもなく、集まったり散ったりしてい  
るが、やはり主として同時代の連中と  
話す機会が多く、相互にはいつまで  
も年を取らずにいるつもりでいても、  
ときどき娘の嫁入りとか息子の大学だ  
とかの話の聞いては、年を取ったなあ  
と思ふのである。  
幸いに協会もすくすく成長して一人  
前になった。内部の空気が和気あいあ  
いとして誠によく、今後益々の発展を  
約されている。また各方面からの御協  
力を賜ふ、ことに毎日新聞社の御厚庇  
(〇)によって財政状態も極めて健全  
である。

各々の分野で各々の目的はあるが、  
球界発展のためには相互に努力する  
責任と義務はあると思ふのである。数  
多くの輝かしい仕事をして来た協会の  
今後の在り方として、歩むべき方向は  
かようなところにあるのではないかと  
思う。(慶大OB、日本生命総監  
督)

# 六六〇名を表彰

## 都市対抗大会の功労者

都市対抗野球第二十五回記念大会を迎えて毎日新聞社では本大会の功労者六百六十名を表彰した。表彰者は次のとおりである。(特級)は二十五年(A級)は二十年(B級)十年。

### ◇北海道連盟

【特級】砂沢文雄、中村重一郎、東島一隆、水谷喜久男(故人)高橋正道、広瀬誠一、上野貞吉、法師浜直吉、梅川吉三郎

【A級】内山哲郎、種田憲三、高野理吉、岡村次郎、杉村麟太郎、森元康、吉田道政、高野一甫、小笠原竹二郎、森一光、岩城隆平、多田栄朗、鈴木美晴、遠藤一二、定岡芳徳、西条雅介

【B級】二宮博、坂田全、今野良雄、加藤二郎、西村元次郎、護摩堂武男、吉田忠雄、田中正男、友田宏一、斎藤徹郎、小林健造、進藤民男、広川政敏、後藤七郎、川越利彦、結城誠、福田幸作、伏見滋夫、高山卯三郎、山崎英三、田辺与治、能登谷喜代治、東島寿、相沢長紀、塩田誠、永沢富士雄、伊予田四郎、横島唯男、猿田興平

### ◇東北連盟

▽宮城県支部

西健次郎、清野武輝、羽田善衛、須田剛、八島米雄、五十嵐俊太郎、野口主、大西勝幸、渡辺勇七、小松仁朗、道仏訓、海野重寛

▽青森県支部  
【A級】阿部泰雄、高谷昌三、西谷憲一、成田義三郎  
【B級】千葉正時、秋元久夫、奈良助、大下常吉、広島清美、渋谷行彦

▽山形県支部  
【A級】工藤武、鈴木清助、横尾東平、武田健、須佐吉徳、土田静雄、藤田茂男

▽関東連盟  
【B級】永田貞介、芳賀三郎

▽東京支部  
【特級】青山武雄、南安男  
【A級】永沼和雄、木根淵良一、町田三男、中村秀雄

【B級】土田豊、町野久、渡辺三男、沼尾俊幸、石川繁市、須賀忠一、久保谷八郎、菅野稔助、土井寿蔵、恒山通順、小沢忠雄、東浦照一、伍東実、林好雄、田坂得多、畑寅一、小川利雄、米久保庄内、吉田正男、岩崎鶴雄、大松仁、吉村国造、井上等、榎本茂、木村三郎、矢吹孝孝、宮武三郎、小島正

▽東京都下支部  
【A級】向山敏治、古谷倉之助、川上隆也  
【B級】大塚政石、宇橋為人、平野久一、大石紀一、内田孝司、佐野政市、鈴木秀雄  
▽神奈川県支部

【特級】一色直文、山口久俊  
【A級】須藤五郎  
【B級】青木錦太郎、加藤新一郎、田辺八郎、吉相金次郎、犬飼清一郎、瀬戸松寿、笠井儀郎、野本義郎、山崎正、長峰一郎、掛飛吉恭、太田武、瀬戸利夫、松井芳衛、梶ヶ谷忠良

▽千葉県支部  
【特級】渡辺幸  
【A級】鈴木徳二

【B級】海上敏治、浜田三二、田中義高、小原高四郎、臼井狂一、内山忠雄、平野喜太郎、鈴木実、岩井一、飯塚達夫、大野利夫、鈴木三郎

▽群馬県支部  
【特級】笹治桂蔵  
【A級】柴田正美、井上直吉、春日恒徳、船津祐一、岡田勝一、苑生川一郎、金井祐一

【B級】鈴木慶次、鈴木久八郎、小平春省、茂木六郎、町井健祐、森泉由一、中島泰治、吉井徳一、鈴木秋三、野口晴吉、新井静次、栗原源一

▽茨城県支部  
【特級】金塚俊一  
【A級】先崎治、池田喜作、小林三郎、塚田敬五郎

【B級】遠藤昇、細谷作幸、伊藤正光、菊地親雄、柴田竜雄、小沢利行、島田栄太郎、染野三郎、大塚茂利、佐藤秀太郎、小沼繁雄、国方久男、三輪野英夫、櫻村俊男、鎌田醇二、棚橋勇、外山開郎、中

村城三、千葉忠也、島田雄寿  
▽栃木県支部  
【A級】宮本岩次郎  
【B級】小野春吉

◇東海北陸連盟  
▽愛知県支部  
【特級】武田可一、伊藤十郎

【B級】佐橋義孝、松井徳三、伊藤行毅、青木鼎吉、河合健児、友松清、長谷川弘、榊原明一、大沢薫、富田重則、久米良治、狩野勉、小池栄一、菅原正吉、伊藤真光、奥山恒雄、木田五郎、伊藤茂

▽石川県支部  
【A級】寺本勝次  
▽三重県支部  
【B級】宮地定一、手島秋一

▽岐阜県支部  
【B級】川本高男、村瀬保雄  
▽福井県支部  
【B級】渡辺栄、小西宇吉、池田茂雄、丸山歳夫、向井保

◇中部連盟  
▽山梨県支部  
【特級】古橋貞治、奥源録、川口莊三郎、奥村庄兵衛

【A級】灘谷万太郎  
【B級】古川寿一、渡辺正彦、菊島友重、石川剛雄、小宮清治、奥村寛義、荻原義栄  
▽長野県支部  
【A級】児平末男  
【B級】田中国平、宮下晴吉、舟木茂、村田貞夫、二木茂益、小沼義雄、落合英雄、臼井達、栗田八

郎、清水五郎、宮崎良助、田子一郎、山崎正計  
▽新潟県支部  
【A級】志賀五作、神村佐一、池田平八郎、鳴海重次、古川喜代司

【B級】外島喜代治、池田美代吉  
▽長野県支部  
佐藤一男、松原賢治、掛川登良夫、片山源四郎、小野寺稔、井筒藤作、西山藤一郎、竹内政二、入沢藤英、阿部英夫、仁不毅、阿部留治、遠藤正平、市嶋正男、鈴木治七、赤沼良雄、鈴木幸蔵、本間庄一郎、山崎精一、猪俣幸作、八百板静志、荻部惣一、新谷昂平、菊地源六、牧岡徳一、小林弘一、清野準一、平沢謙郎、田辺政敏、有賀公三、石田保夫

▽静岡県支部  
【A級】郷豊、萩原清治、石月静敏、佐野善次郎、井上薺太郎

【B級】渡辺茂雄、高木七太郎、大地忠雄、稻森録一、大川福雄、久保田喜延、高田豊次、佐伯秀隆、野田喜能、浅井礼三

▽富山県支部  
【特級】清水鶴次郎  
【A級】村秀三、細正信、高畠正雄、小幡元信

【B級】宮崎一郎、五十嵐広吉  
◇近畿連盟  
▽大阪府支部  
【特級】長浜俊二、水野利八、梅田三次郎

【A級】棚橋朝太郎、町田重信、井口新次郎  
【B級】藤村嘉夫、峰須秀夫、浅

本俊一、西山昌扶、弘世正方、皆岡秀雄、松井美、小川登、豆谷松晴、西尾善紀、山本清美、中村雄次郎、小林政綱、琴野浩、玉沢福三郎

▽滋賀県支部

【A級】小幡周正

【B級】村井正夫、西田善一、泉谷勝造、井狩貞之、奥村悦造

▽兵庫県支部

【A級】加藤吉兵衛、三輪竹男

【B級】川村貞男、河野善茂、黒田真一、高瀬二郎、遠藤保男、塚本久一、三段信雄、田口辰治、村井竹之助、沢田薫、永田三郎、鳥丸満男、井上信一、村上彦次、山下甲子雄、前田家次、大村和、鈴木忠三、阿部彌次、亀井重清、住野啓三

▽和歌山県支部

【特級】出来助三郎

【B級】丹羽新八

▽京都府支部

【特級】岡司栄三郎

【A級】村若英一、八木宣雄、高木秀一

【B級】持明院基治、横山健一、太田嘉兵衛

▽奈良県支部

【A級】大西克夫、中島駒次郎、赤堀秀雄、野田健志

▽四国連盟

▽愛媛県支部

【B級】後藤三郎、辻栄次郎、松本正彰、岩田春男、矢野信男、木村薫、宇野利秋、尾茂田叶

▽香川県支部

【B級】栗原久芳、香西茂、多田羅弘、浅田忠雄、山中正三、山谷精一、秋山光雄、藤野定男、多田羅正平、丸吉幸久、佐々木義行、多田公孝

▽徳島県支部

【A級】稻原幸雄

【B級】今谷直行、滝殿、仁木島一、小寺善二郎、松田速馬、升田実、立石米、小川正、立木義雄、田所緑、兼子隆雄、藤井一郎、新居良一、瀬山美、小倉尚直、北島誠一、新開豊茂、岸本守夫、大島茂治、松村謙一、板東重康

◇中国連盟

▽広島県支部

【A級】山田彦男、八百野唯夫、安井重松

【B級】新見武

▽島根県支部

【A級】古満次郎

【B級】須山昌一、石田幸一、川上滝郎、岡賢六、森井政一、吾郷健二、木村安定、石飛三郎、北井善衛、竹内京三

▽鳥取県支部

【A級】中村晃、細川孝一、富田重隆、伊木寿晴、岡村武夫、山根利重

【B級】岡本利之、伊藤陸

▽山口県支部

【A級】小幡昇

【B級】江藤健三、梅本秋光、堀山研作、高田管大、宇多村俊一、片岡一人、河村善作、久野久夫、丹羽吉夫

▽岡山県支部

【A級】安達多喜之助、和田定、津下仙太郎

【B級】牧野直隆、藤本久治、堀井頭一、児玉利雄、植村俊二、日下邦国、鈴木一良、池田立人、小野敏夫

◇九州連盟

▽福岡県支部

【特級】有田富士夫

【A級】荒牧富造、掬水流慶蔵、久礼春夫、加藤己佐久、大岡虎雄、豊田一枝、鬼塚格三郎、荒井聡、馬場俊徳

【B級】猶侯秀正、増田稔、大庭種雄、阿部好春、酒井安夫

▽熊本県支部

【A級】杉谷彦三郎

【B級】青木尚彦、田村正夫、川島勝之、坂本隆博、高木茂、中村民雄、中原千勝、高野文男、猪方茂

▽佐賀県支部

【特級】大田黒辰彦

【B級】松浦五郎、松尾五郎、松本明

▽鹿児島県支部

【特級】実方盛次、宮口虎彦、幸田泉四郎

【A級】小岸田俊雄、鎮守芳雄、時任重、折田力、児玉実俊、山下良雄

【B級】橋口通世、上村哲二、西尾淳純、安藤茂三郎、有村増蔵、山口孝一、熊谷与信、井上靖、小吉寅文、猿川満、鎌田高生

◇大会顧問、審査員

【特級】藤田重次郎、島崎新太郎、小野三千鷹、林辰男、中沢不二雄、弓館芳夫

【A級】山岡鎌太郎、永田庚二、早速益夫、中村家雄、片田章道、由家心道、金原佑之助、伊丹安広、西村成敏、二神武、銭村辰己、成田理助、石井順一

【B級】本田竹蔵、鈴木剛太郎、桜井寅二、山脇正勝、土生谷幸治、小川正太郎、川瀬進、国宗新、島津雅男、石橋五郎、島田晴任、久保田信一、藤田信男、岡田源三郎、布谷武三、斎木正治、夫馬勇

◇故人

【特級】清水津二

【A級】花生博隆

【B級】訖摩治利

◇多年に亘る功勞者

天野貞祐、高田五郎、本田弘敏、田辺宗英、都築俊三郎、島田善介、泉谷祐勝、海老原進一、飛田忠順、桜井弥一郎、松本滝蔵、寛元貞、谷沢梅雄、西尾守一、柳田周蔵、高橋一、手塚寿忠雄、秋山如水、久保田高行、広瀬謙三、飯田次男、松内則三、杉立真雄、江藤慶一、好村三郎、中村清吉、寛金芳、細真毅司、小沢正三、瀧沢七郎、神田順治、相田暢一、平井治一、坪井忠郎

木の香も新しく数寄屋造り純和風のお座敷..... 新鮮なお料理.....真心こめたサービス..... 静かでしかも都心には交通至便な当館をぜひ御利用下さい

旅 館 天 竜 日本国 有 鉄 道 推 薦 日本交通公社協定 日本社会人野球協会大会本部

地下鉄本郷三丁目下車3分 都電真砂町下車3分 都電本郷三丁目下車5分 都電後樂園前下車3分 東京駅降車口より志村バス15分

東京文京区本郷弓町1の6 電話 小石川(92) 3670 7617

水谷喜久男氏

(北海道連盟理事)

の。同氏は大正九年全国中等野球大会に北海中が初出場した時の主将でその後立大外野手として六大リーグ戦に活躍、卒業後札幌に入った。都市対抗の名門札幌野球部を育て第三回大会に主将として出場、その後二十五年にわたり都市対抗野球のため尽力した。